
第 3 編

下 水 道 事 業

I 事 業 概 要

1. 沿 革

昭和	37年	1月	浸水対策として市内中心部の下水道整備を計画
		2月	大津市(大津)公共下水道都市計画決定
		2月	大津市公共下水道工事着工
41年	3月	大津都市計画下水道事業受益者負担に関する省令公布	
42年	12月	大津終末処理場第一期築造工事着工	
43年	12月	大津市下水道条例公布	
44年	3月	大津終末処理場第一期築造工事完工	
	4月	大津終末処理場供用開始	
	4月	大津単独公共下水道供用開始	
46年	7月	大津終末処理場第一期拡張工事(高級処理施設)着工	
	12月	大津都市計画下水道受益者負担に関する条例公布	
47年	3月	大津終末処理場第一期拡張工事(高級処理施設)完工	
48年	4月	大津終末処理場高級処理を開始	
51年	9月	琵琶湖流域下水道湖南中部処理区関連公共下水道都市計画決定	
	11月	湖南中部流域関連公共下水道幹線工事着工	
52年	4月	下水道使用料改定(改定率 78.75%)	
54年	11月	琵琶湖流域下水道湖西処理区関連公共下水道都市計画決定	
55年	11月	湖西流域関連公共下水道幹線工事着工	
	12月	大津終末処理場屋上公園整備事業着工	
56年	9月	大津終末処理場屋上公園一部利用開始	
57年	4月	下水道使用料改定(改定率 76.22%)	
	4月	湖南中部流域関連公共下水道供用開始	
58年	8月	公共下水道汚泥焼却施設建設工事着工	
59年	11月	湖西流域関連公共下水道供用開始	
60年	4月	下水道使用料改定(改定率 79.30%)	
	8月	公共下水道汚泥焼却施設建設工事完工	
	11月	大津終末処理場第1汚泥棟増改築及び第2汚泥棟築造工事着工	
62年	3月	大津終末処理場第1汚泥棟増改築及び第2汚泥棟築造工事完工	
	4月	旧志賀町湖西流域関連公共下水道供用開始	
平成	2年	4月	下水道使用料改定(改定率 23.60%)
	3年	2月	大津市(藤尾)公共下水道都市計画決定
		10月	大津市(藤尾)公共下水道工事着工
	4年	4月	大津市(藤尾)公共下水道供用開始
	4年	10月	大津市下水道30周年記念フェア開催
	7年	12月	公共下水道汚泥焼却施設(2号炉)建設工事着工
	8年	4月	合流式下水道の改善に係る基礎調査着手
	9年	4月	下水道使用料改定(改定率 36.20%)

10年	3月	公共下水道汚泥焼却施設（2号炉）建設工事完工
12年	9月	大津終末処理場Ⅱ系高度処理施設（窒素除去）工事着工
14年	4月	下水道使用料改定（改定率 18.90%）
18年	3月	市町合併により、旧志賀町域の下水道事業を引き継ぐ
19年	4月	下水道使用料統一（旧志賀町域を大津市の下水道使用料に統一）
	10月	合流式下水道の改善工事着工
	11月	大津終末処理場Ⅱ系高度処理施設（窒素除去）工事完工
21年	3月	大津市下水道地震対策緊急整備計画策定
	4月	下水道使用料改定（改定率 12.70%）
22年	4月	企業局に事業統合、地方公営企業法を全部適用
23年	6月	合流式下水道の改善工事着手（水処理施設）
24年	7月	大津市下水道長寿命化計画（処理場・ポンプ場）策定
	9月	大津市下水道50周年フェスタ開催
	11月	大津市下水道長寿命化計画（管路施設）大津処理区策定
25年	7月	大津市下水道総合地震対策計画策定
26年	3月	公共下水道汚泥焼却施設解体撤去工事完工
	3月	合流式下水道の改善工事完工
	4月	料金改定（消費税率の変更）
	6月	大津市下水道長寿命化計画（管路施設）湖南中部処理区策定
28年	4月	農業集落排水の公共下水道への接続（桐生地区）
29年	9月	大津市下水道長寿命化計画（処理場・ポンプ場）変更 大津市下水道長寿命化計画（管路施設）大津処理区 変更

2. 都市計画法・下水道法の手続きの経過

（1）都市計画法計画決定

① 大津市（大津）公共下水道

昭和	37年	2月	都市計画決定の告示	
昭和	41年	3月	都市計画決定の変更の告示	（区域拡大、終末処理場追加）
昭和	48年	3月	都市計画決定の変更の告示	（区域拡大、ポンプ場追加）
昭和	53年	8月	都市計画決定の変更の告示	（雨水幹線追加）
昭和	55年	3月	都市計画決定の変更の告示	（ポンプ施設追加）
昭和	57年	1月	都市計画決定の変更の告示	（汚泥焼却場追加）
平成	元年	8月	都市計画決定の変更の告示	（幹線ルート変更、ポンプ場廃止、追加）
平成	3年	12月	都市計画決定の変更の告示	（基準変更に伴う廃止）
平成	6年	5月	都市計画決定の変更の告示	（区域拡大）
平成	28年	5月	都市計画決定の変更の告示	（汚泥焼却場廃止）

② 大津市（藤尾）公共下水道

平成	3年	2月	都市計画決定の告示
----	----	----	-----------

③ 大津市（湖南中部）公共下水道

昭和	51年	9月	都市計画決定の告示
----	-----	----	-----------

昭和 58年 8月	都市計画決定の変更の告示	(管渠・ポンプ場の位置変更)
昭和 61年 5月	都市計画決定の変更の告示	(幹線管渠の追加)
昭和 62年 3月	都市計画決定の変更の告示	(管渠・ポンプ場の位置変更)
昭和 63年 3月	都市計画決定の変更の告示	(幹線管渠の延伸)
平成 元年 8月	都市計画決定の変更の告示	(幹線・ポンプ場の見直し)
平成 3年 12月	都市計画決定の変更の告示	(幹線・ポンプ場の見直し)

④ 大津市（湖西）公共下水道

昭和 54年 11月	都市計画決定の告示	
昭和 57年 8月	都市計画決定の変更の告示	(区域拡大)
昭和 61年 5月	都市計画決定の変更の告示	(区域拡大、幹線・ポンプ場の位置変更)
昭和 63年 3月	都市計画決定の変更の告示	(ポンプ場の規模・配置計画の変更)
平成 3年 12月	都市計画決定の変更の告示	(施設の廃止)
平成 6年 5月	都市計画決定の変更の告示	(区域拡大)
平成 19年 2月	都市計画決定の変更の告示	(合併による区域の拡大)
平成 19年 2月	合併により、大津市（湖西）	公共下水道に統合

⑤ 志賀町公共下水道

昭和 55年 3月	都市計画決定の告示	
昭和 62年 1月	都市計画決定の変更の告示	(幹線・ポンプ場の位置変更)
平成 元年 12月	都市計画決定の変更の告示	(幹線・ポンプ場の位置変更)
平成 3年 12月	都市計画決定の変更の告示	(管渠施設及びポンプ場施設の廃止)
平成 6年 5月	都市計画決定の変更の告示	(区域変更、幹線の位置変更)
平成 14年 2月	都市計画決定の変更の告示	(区域変更、ポンプ場の位置変更、施設の廃止)

(2) 都市計画法事業認可

① 大津市（大津）公共下水道

昭和 37年 3月	事業計画認可	汚水164.8ha
昭和 41年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大、年度割変更) 汚水164.8ha→341.4ha
昭和 47年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加) 汚水341.4ha→383.6ha
昭和 48年 8月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加) 汚水383.6ha→976.9 ha
昭和 52年 3月	事業計画変更認可	(二系水処理施設の追加) 汚水976.9ha 雨水91.8ha
昭和 54年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水976.9ha→978.9ha 雨水91.8ha
昭和 56年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加) 汚水978.9ha→1,293.6ha 雨水91.8ha→103.0.ha
昭和 58年 7月	事業計画変更認可	(汚泥焼却場追加) 汚水1,293.6ha 雨水103.0ha
昭和 62年 3月	事業計画変更認可	(申請記載様式変更) 汚水1,293.6ha 雨水103.0ha
平成 元年 9月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場廃止、追加) 汚水1,293.6ha→1,310.0ha 雨水103.0ha
平成 12年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水1,310.0ha→1,437.0ha 雨水103.0ha→129.0ha

平成 13年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,437.0ha 雨水129.0ha→190.0ha
平成 14年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,437.0ha 雨水190.0ha→241.5ha
平成 18年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,437.0ha 雨水241.5ha→244.9ha
平成 20年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,437.0ha 雨水244.9ha→248.5ha
平成 21年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,437.0ha 雨水248.5ha→265.4ha
平成 22年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
平成 26年	3月	事業計画変更認可	(ポンプ場、汚泥焼却場廃止) 汚水1,437.0ha (雨水区域拡大) 雨水265.4ha→272.4ha
平成 28年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)

② 大津市（藤尾）公共下水道

平成 3年	6月	事業計画認可	汚水92.0ha
平成 10年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸、ポンプ場廃止)
平成 16年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
平成 22年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
平成 28年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)

③ 大津市（湖南中部）公共下水道

昭和 51年	10月	事業計画認可	汚水317.0ha
昭和 57年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
昭和 58年	12月	事業計画変更認可	(区域拡大、雨水追加) 汚水・雨水643.3ha
昭和 61年	7月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水643.3 ha→799.9ha
昭和 62年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水799.9ha→851.3ha
昭和 63年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水851.3ha→880.8ha
平成 元年	9月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水880.8ha→1,069.1ha
平成 3年	12月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水1,069.1ha→1,367.0ha
平成 8年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水1,367.0ha→1,422.2ha
平成 10年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸) 汚水・雨水1,422.2ha
平成 13年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域変更) 汚水1,422.2ha 雨水1,422.2ha→299.6ha
平成 14年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,422.2ha 雨水299.6ha→336.2ha
平成 17年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水1,422.2ha→1,451.0ha 雨水336.2 ha→378.2ha
平成 21年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,451.0ha 雨水378.2ha→414.5ha
平成 22年	3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大)

平成 26年 3月	事業計画変更認可	汚水1,451.0ha→1,567.3ha 雨水414.5ha (区域拡大) 汚水1,567.3ha→1,578.0ha 雨水414.5ha→416.9ha
平成 28年 3月	事業計画変更認可	(年度延伸、汚水区域拡大) 汚水1,578.0ha→1,582.6ha 雨水416.9ha

④ 大津市（湖西）公共下水道

昭和 54年 12月	事業計画認可	汚水274.5ha
昭和 57年 12月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水274.5ha→465.5ha 雨水191.0ha
昭和 60年 2月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水465.5ha→580.8ha 雨水191.0ha→306.3ha
昭和 61年 7月	事業計画変更認可	(区域拡大、特環区域編入) 汚水580.8ha→837.4ha 雨水306.3ha
昭和 63年 3月	事業計画変更認可	(ポンプ場の位置変更、追加)
平成 元年 9月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水837.4ha→1,069.4ha 雨水306.3ha
平成 3年 11月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水1,069.4ha→1,233.8ha 雨水306.3ha
平成 7年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大、処理分区の細分化) 汚水1,233.8ha→1,588.9ha 雨水306.3ha→444.8ha
平成 9年 6月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大、東南寺川) 汚水1,588.9ha 雨水444.8ha→450.4ha
平成 10年 9月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大、大川、新川、堅田都市下水路の編入) 汚水1,588.9ha 雨水450.4ha→509.5ha
平成 13年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,588.9ha 雨水509.5ha→578.5ha
平成 14年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水1,588.9ha→1,998.9ha 雨水578.5ha→688.3ha
平成 18年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水1,998.9ha 雨水688.3ha→699.3ha
平成 19年 3月	事業計画変更認可	(平成18年3月合併に伴う事業計画の統合) 汚水1,998.9ha→2,246.4ha 雨水699.3ha→840.6ha
平成 22年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水2,246.4ha 雨水840.6ha→855.8ha
平成 26年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大) 汚水2,246.4ha 雨水855.8ha→932.6ha
平成 28年 3月	事業計画変更認可	(年度延伸)

(3) 下水道法事業認可

① 大津市（大津）公共下水道

昭和 37年	3月	事業計画認可	合流103.0ha 分流62.0ha 合計165.0ha
昭和 41年	2月	事業計画変更認可	(区域拡大) 合計165.0ha→341.0ha
	3月	事業計画変更認可	(事業・年度割の変更) 341.0ha
	4月	事業計画変更認可	(処理場認可)
昭和 42年	9月	事業計画変更認可	(処理場実施設計承認) 341.0ha
昭和 47年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加) 合計384.0ha 合流189.0ha 分流195.0ha
昭和 48年	6月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加、雨水追加) 合計384.0ha→977.0ha合流189.0ha→176.0ha 分流195.0ha→801.0ha 雨水92.0ha
昭和 52年	1月	事業計画変更認可	(処理場2階層へ変更) 合計977.0ha 合流176.0ha 分流801.0ha 雨水92.0ha
昭和 54年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大、雨水幹線追加) 合計977.0ha→979.0ha 合流176.0ha→172.0ha 分流801.0ha→807.0ha 雨水92.0ha→103.0ha
昭和 56年	2月	事業計画変更認可	(区域拡大、ポンプ場追加) 合計979.0ha→1,293.0ha 合流172.0ha→140.0ha 分流807.0ha→1,153.0ha 雨水103.0ha
昭和 58年	6月	事業計画変更認可	(汚泥焼却場追加) 合計1,293.0ha 合流140.0ha 分流1,153.0ha 雨水103.0ha
昭和 62年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸) 合計1,293.0ha 合流140.0ha 分流1,153.0ha 雨水103.0ha
平成 元年	9月	事業計画変更認可	(区域拡大、幹線ルート変更) 合計1,293.0ha→1,310.0ha 合流140.0ha 分流1,153.0ha→1,170.0ha 雨水103.0ha
平成 6年	1月	事業計画変更認可	(区域拡大、高度処理導入) 合計1,310.0ha→1,437.0ha 合流140.0ha 分流1,170.0ha→1,297.0ha 雨水103.0ha
平成 12年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大、窒素除去技術及びろ過設備の導入、 幹線ルート変更) 合計1,437.0ha→1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,297.0ha→1,331.0ha 雨水103.0ha→150.0ha
平成 13年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大(錦川、松山川、尾花川第1、 不動川第6))

			合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水150.0ha→210.6ha
平成 14年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大 (南志賀、三田川第9)) 合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水210.6ha→265.8ha
平成 15年	3月	事業計画変更認可	(合流式下水道 (貯留管追加・雨水ポンプ場追加)、 幹線ルート変更)) 合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水265.8ha
平成 18年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域の拡大 (逢坂排水区の追加)) 合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水265.8ha→269.2ha
平成 20年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域の拡大 (庚申川排水区の追加)) 合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水269.2ha→272.8ha
平成 21年	3月	事業計画変更認可	(雨水区域の拡大 (庚申川排水区の追加)) 合計1,471.0ha 合流140.0ha 分流1,331.0ha 雨水272.8ha→289.7ha
平成 22年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸、計画人口の見直し) 合計1,471.0ha 合流155.0ha 分流1,316.0ha 雨水289.7ha
平成 26年	3月	事業計画変更	(ポンプ場、汚泥焼却場廃止、雨水区域拡大 (柳川第1)) 合計1,471.0ha 合流155.0ha 分流1,316.0ha 雨水289.7ha→296.7ha
平成 28年	3月	事業計画変更	(年度延伸、新晴嵐幹線追加) 合計1,471.0ha 合流155.0ha 分流1,316.0ha 雨水296.7ha

② 大津市 (藤尾) 公共下水道

平成 3年	6月	事業計画認可	汚水・雨水92.0ha
平成 10年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸、ポンプ場廃止)
平成 16年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
平成 22年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸、計画人口の見直し)
平成 28年	3月	事業計画変更	(年度延伸)

③ 大津市 (湖南中部) 公共下水道

昭和 51年	10月	事業計画認可	汚水317.0ha
昭和 57年	3月	事業計画変更認可	(年度延伸)
昭和 58年	12月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水317.0ha→643.3ha
昭和 61年	7月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水643.3ha→799.9ha
昭和 62年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水799.9ha→851.3ha
昭和 63年	3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水851.3ha→880.8ha

平成 元年 9月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水880.8ha→1,069.1ha
平成 3年 12月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水1,069.1ha→1,453.1ha
平成 8年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水1,453.1ha→1,547.3ha
平成 10年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、処理分区の細分化) 汚水1,547.3ha→1,765.1ha 雨水1,547.3ha→268.8ha
平成 13年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大(殿田川1号、姥田川1-2号、大江宮川1-3号)) 汚水1,765.1ha→1,769.3ha 雨水268.8ha→299.6ha
平成 14年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大(姥田川、大戸川第1、多羅川第6)) 汚水1,769.3ha 雨水299.6ha→346.2ha
平成 17年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、雨水区域拡大(狼川第6、高橋川第2、高橋川第3)) 汚水1,769.3ha→1,804.5ha 雨水346.2ha→388.2ha
平成 21年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、雨水区域拡大(旧瀬田浦ク-ク周辺)) 汚水1,804.5ha→1,807.6ha 雨水388.2ha→424.5ha
平成 22年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、計画人口の見直し) 汚水1,807.6ha→1,934.9ha 雨水424.5ha
平成 26年 3月	事業計画変更	(汚水区域拡大、雨水区域拡大(大戸川第1)) 汚水1,934.9ha→1,990.2ha 雨水424.5ha→426.9ha
平成 28年 3月	事業計画変更	(年度延伸、汚水区域拡大) 汚水1,990.2ha→1,995.2ha 雨水426.9ha

④ 大津市(湖西) 公共下水道

昭和 54年 12月	事業計画認可	汚水(公共) 274.5ha (特環) 99.5ha 計374.0ha
昭和 57年 12月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水(公共) 465.5ha (特環) 99.5ha 計565.0ha
昭和 60年 2月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水(公共) 580.8ha (特環) 99.5ha 計680.3ha 雨水(公共) 306.3ha
昭和 61年 7月	事業計画変更認可	(区域拡大、特環区域編入) 汚水(公共) 680.3ha→837.4ha 雨水(公共) 306.3ha
昭和 63年 3月	事業計画変更認可	(ポンプ場の位置変更、追加)
平成 元年 9月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水(公共) 837.4ha→1,086.7ha 雨水(公共) 306.3ha

平成 3年 10月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水 (公共) 1,086.7ha→1,307.8ha 雨水 (公共) 306.3ha→323.6ha
平成 5年 2月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水 (公共) 1,307.8ha→1,349.6ha 雨水 (公共) 323.6ha
平成 7年 3月	事業計画変更認可	(区域拡大、処理分区の細分化) 汚水 (公共) 1,349.6ha→1,767.3ha 雨水 (公共) 323.6ha→444.8ha
平成 9年 6月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大、東南寺川) 汚水 (公共) 1,767.3ha 雨水 (公共) 444.8ha→450.4ha
平成 10年 9月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大、大川、新川、堅田都市下水路の編入) 汚水 (公共) 1,767.3ha 雨水 (公共) 450.4ha→509.5ha
平成 13年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大(よしの川、里川、両社川、おぼろ池川)) 汚水 (公共) 1,767.3ha 雨水 (公共) 509.5ha→578.5ha
平成 14年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、雨水区域拡大(こぶけ川、新堀川、堤川、新川、衣川、蟹川)) 汚水 (公共) 1,767.3ha→2,297.0ha 雨水 (公共) 578.5ha→783.1ha
平成 18年 3月	事業計画変更認可	(雨水区域拡大(地蔵川)) 汚水 (公共) 2,297.0ha 雨水 (公共) 783.1ha→794.1ha
平成 19年 3月	事業計画変更認可	(平成18年3月合併に伴う事業計画の統合) 汚水 (公共) 2,297.0ha→2,952.0ha 雨水 (公共) 794.1ha→920.2ha
平成 22年 3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、計画人口の見直し、 雨水区域拡大(屋太郎川)) 汚水 (公共) 2,952.0ha→3,013.1ha 雨水 (公共) 920.2ha→944.0ha
平成 26年 3月	事業計画変更	(汚水区域拡大、雨水区域拡大(雄琴第6、苗鹿第4 太間川、眞教寺川、頭無川)) 汚水 (公共) 3,013.1ha→3,052.4ha 雨水 (公共) 944.0ha→1,021.8ha
平成 28年 3月	事業計画変更	(年度延伸、汚水区域拡大) 汚水 (公共) 3,052.4ha→3,068.3ha 雨水 (公共) 1,021.8ha

⑤ 志賀町公共下水道

昭和 59年 12月	事業計画認可	汚水・雨水75.0ha
昭和 62年 2月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水75.0ha→115.0ha

平成	元年	6月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水115.0ha→172.0ha
平成	4年	6月	事業計画変更認可	(区域拡大) 汚水・雨水172.0ha→221.0ha
平成	7年	8月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、雨水区域縮小) 汚水221.0ha→446.8ha 雨水221.0ha→127.0ha
平成	13年	3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、中継ポンプ場の追加) 汚水446.8ha→452.5ha 雨水127.0ha
平成	14年	3月	事業計画変更認可	(汚水区域拡大、処理区の追加) 汚水452.5ha→654.1ha 雨水127.0ha
(平成	18年	3月	合併により、大津市	(湖西) 公共下水道に統合)

3. 事業の推移

(1) 大津市全体の状況

区 分		単位	25 年 度		26 年 度 (☆)		27 年 度 (閏年)
				対前年比 (%)		対前年比 (%)	
行政区域内人口 (A)		人	342,343	100.3	342,031	99.9	342,163
行政区域内戸数		戸	141,497	101.2	142,740	100.9	143,674
処理区域面積	計画	h a	8,004.1	—	8,004.1	—	8,006.9
	整備	h a	5,432.7	—	5,452.0	—	5,526.8
	整備率	%	67.9	—	68.1	—	69.0
計画区域内人口		人	341,274	100.2	340,984	99.9	341,125
処理区域内人口 (整備済) (B)		人	335,325	100.3	335,027	99.9	336,293
人口普及率 (B/A)		%	98.0	—	98.0	—	98.3
水洗化人口		人	326,286	100.5	326,663	100.1	328,198
水洗化率		%	97.3	—	97.5	—	97.6
下水道有収水量合計		m ³	37,015,380	100.0	36,694,337	97.9	36,885,326
下水道有収水量 (処理区単位)	湖 西	m ³	12,571,293	99.7	12,496,326	99.4	12,680,182
	大 津 共	m ³	12,517,066	98.7	12,346,830	98.6	12,332,936
	藤 尾	m ³	515,517	99.2	502,670	97.5	503,103
	湖 南 部	m ³	11,411,504	101.9	11,348,511	99.4	11,369,105
管 渠 延 長		km	1,405.2	100.9	1,415.8	100.8	1,434.5
下 水 道 使 用 料		千円	6,835,768	100.3	6,775,963	99.1	6,809,707
総 収 益		千円	10,317,925	99.0	11,349,484	110.0	11,519,716
総 費 用		千円	8,699,683	91.8	9,360,952	107.6	9,418,428
純 利 益		千円	1,618,241	—	1,988,532	122.9	2,101,289
企 業 債 残 高		千円	61,444,287	94.0	58,015,358	94.4	54,167,959
職 員 数 (年 度 末)		人	59	109.3	68	115.3	67

対前年比 (%)	28年度		29年度		28年度(公共下水道事業)	
		対前年比 (%)		対前年比 (%)	全国平均 (332事業所) ※法適用団体のみ	同規模事業所平均 (33事業所)
100.0	342,154	100.0	342,088	100.0	235,077	316,760
100.7	145,381	101.2	145,696	100.2	—	—
—	8,006.9	—	8,006.9	—	3,849	5,794
—	5,553.4	—	5,588.8	—	2,938	4,256
—	69.4	—	69.8	—	76.3%	73.5%
100.0	341,147	100.0	341,111	100.0	210,000	274,805
100.4	336,489	100.1	336,607	100.0	204,477	253,659
—	98.3	—	98.4	—	87.0%	80.1%
100.5	328,791	100.2	329,312	100.2	197,563	238,155
—	97.7	—	97.8	—	96.6%	93.9%
100.5	37,466,506	101.6	37,364,712	99.7	22,653,645	26,994,007
101.5	12,878,938	101.6	12,847,061	99.8	—	—
99.9	12,503,612	101.4	12,413,919	99.3	—	—
100.1	502,952	100.0	503,819	100.2	—	—
100.2	11,581,004	101.9	11,599,913	100.2	—	—
101.3	1,442.8	100.6	1,453.8	100.8	813.5	1,229.0
100.5	6,952,386	102.1	6,927,029	99.6	3,120,732	3,978,779
101.5	10,789,714	93.7	10,176,660	94.3	6,756,711	8,435,691
100.6	9,272,658	98.5	9,186,780	99.1	6,232,711	7,866,914
105.7	1,517,055	72.2	989,880	65.3	543,340	586,551
93.4	49,871,813	92.1	45,727,508	91.7	—	—
98.5	66	98.5	65	98.5	48	62

※同規模事業所とは、総務省が示す事業別類型区分の処理区域内人口区分10万人以上、処理区域内人口密度区分(処理区域内人口/処理区域面積)50人/ha以上75人/ha未満、供用開始後年数別区分30年以上の類型区分Ac1の都市のうち公共下水道事業で地方公営企業法適用事業所とした。

参考資料：平成28年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)

(☆)平成26年度から新会計基準を適用している。

(2) 処理区単位ごとの状況

項目			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
湖 西	計画区域内人口(人)	A	118,992	118,850	118,949	119,058	118,675
	処理区域内人口(人)	B	114,788	114,556	114,815	115,093	114,859
	水洗化人口(人)	C	110,278	110,403	110,811	111,341	111,371
	普及率(%)	B/A	96.50	96.40	96.50	96.30	96.40
	水洗化率(%)	C/B	96.10	96.40	96.50	96.70	97.00
大 津 公 共	計画区域内人口(人)	A	106,725	106,586	106,311	106,117	106,221
	処理区域内人口(人)	B	106,423	106,285	106,025	105,833	105,946
	水洗化人口(人)	C	104,850	104,757	104,530	104,374	104,508
	普及率(%)	B/A	99.70	99.70	99.70	99.70	99.70
	水洗化率(%)	C/B	98.50	98.60	98.60	98.60	98.60
藤 尾	計画区域内人口(人)	A	5,487	5,430	5,306	5,297	5,208
	処理区域内人口(人)	B	5,442	5,425	5,301	5,292	5,203
	水洗化人口(人)	C	4,857	4,872	4,768	4,769	4,740
	普及率(%)	B/A	99.20	99.90	99.90	99.90	99.90
	水洗化率(%)	C/B	89.30	89.80	89.90	90.10	91.10
湖 南 中 部	計画区域内人口(人)	A	110,070	110,118	110,559	110,675	111,007
	処理区域内人口(人)	B	108,672	108,761	110,152	110,271	110,599
	水洗化人口(人)	C	106,301	106,631	108,089	108,307	108,693
	普及率(%)	B/A	98.70	98.80	99.60	99.20	99.20
	水洗化率(%)	C/B	97.80	98.00	98.10	98.20	98.30
大 津 市 計	計画区域内人口(人)	A	341,274	340,984	341,125	341,147	341,111
	処理区域内人口(人)	B	335,325	335,027	336,293	336,489	336,607
	水洗化人口(人)	C	326,286	326,663	328,198	328,791	329,312
	普及率(%)	B/A	98.30	98.30	98.60	98.30	98.40
	水洗化率(%)	C/B	97.30	97.50	97.60	97.70	97.80

Ⅱ 施 設 概 要

1. 水再生センター

所在地 大津市由美浜
敷地面積 28,957 m²
竣工 昭和44年4月
処理能力 88,400 m³/日(晴天日最大)
I系: 33,500 m³/日
II系: 54,900 m³/日

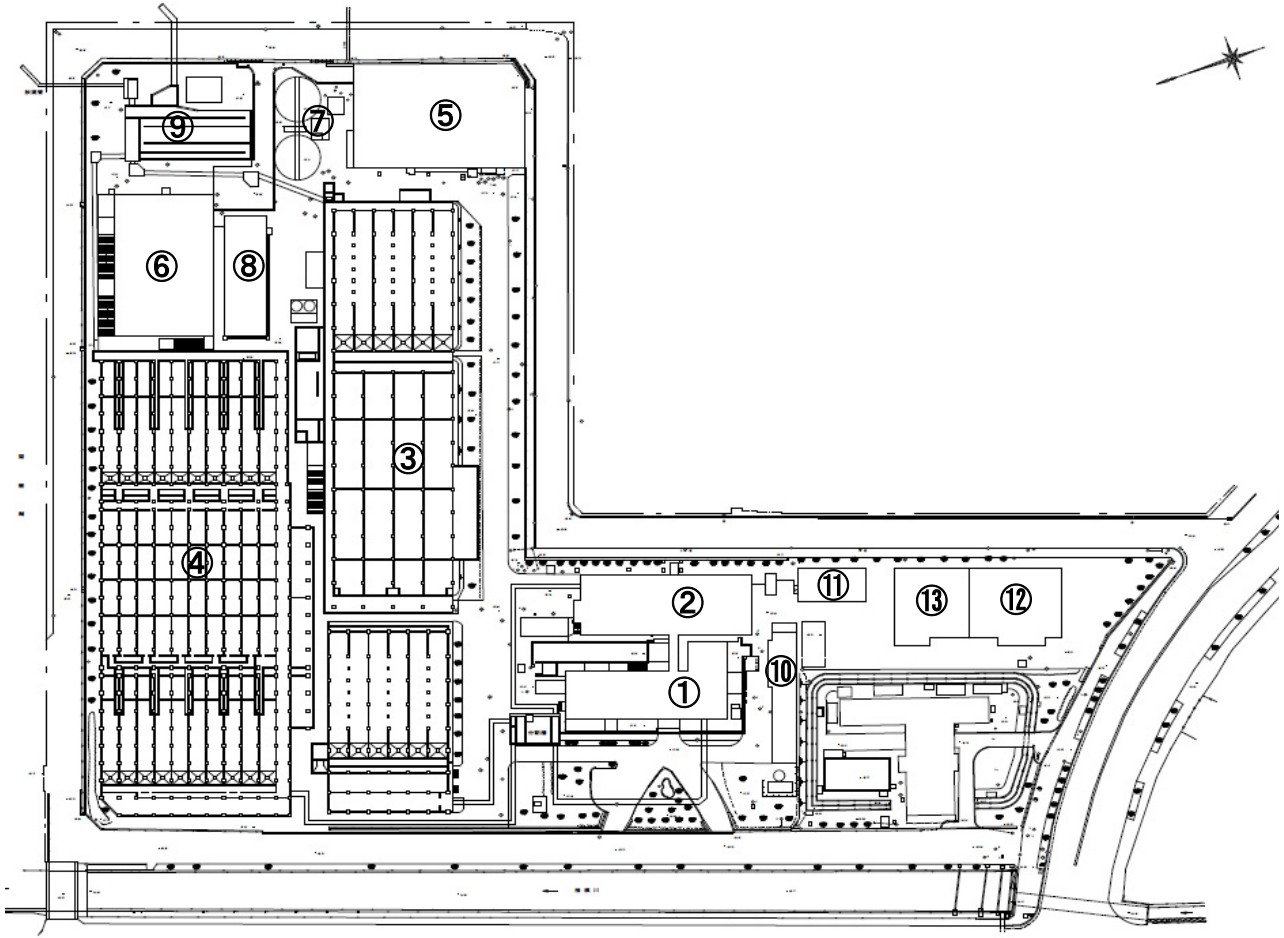
合流改善水処理施設

竣工 平成26年3月
処理能力 74,448 m³/日

棟名称	構造・規模・形式等	数量
① 管理棟	R C造 地上3階、地下2階 延床面積 2,113m ² 事務室、水質試験室、送風機室、中央監視室、電気室	
	揚水ポンプ 22m ³ /min 14m φ400mm 75kW 縦軸斜流 電動吐出弁	2
	28m ³ /min 14m φ450mm 100kW 縦軸斜流 電動吐出弁	2
	沈砂池 幅5.6m×長5.6m×深さ3.2m	1
	送風機 風量 165m ³ /min 3,300V 230kW 多段ターボブロー	4
② ポンプ棟	R C造 地上1階、地下3階 延床面積 2,280m ² 事務室、会議室、ゲート室、機械室、電気室	
	汚水ポンプ 22m ³ /min 15.5m φ400mm 90kW 縦軸渦巻斜流	4
	沈砂池 幅5.6m×長5.6m×深さ3.2m	1
③ I系水処理棟	最初沈殿池 R C造 幅10.0m×長27.0m×深さ3.0m 2槽1池 平行流式矩形	3
	生物反応槽 R C造 幅7.1m×長56.0m×深さ5.0m 凝集剤添加活性汚泥法	4
	最終沈殿池 R C造 幅9.6m×長36.0m×深さ3.8m 2槽1池 平行流式矩形	3
④ II系水処理棟	最初沈殿池 R C造 幅4.1m×(上槽長21.25m+下槽長27.55m) ×深さ2.8m 平行流式矩形	10
	生物反応槽 R C造 幅8.5m×長36.1m×深さ9.0m 凝集剤添加担体利用循環式硝化脱窒法 (流入ゲート5台 攪拌機10台 自動スクリーン5台 循環液ポンプ5台)	5
	最終沈殿池 R C造 幅4.1m×(上槽長21.1m+下槽長31.0m) ×深さ3.4m 平行流式矩形	10

棟名称	構造・規模・形式等		数量
⑤ 第1汚泥処理棟 〈停止〉	真空脱水機	ろ過面積 18.5m ² 14kg/m ² ・hr	4
	汚泥供給ポンプ	一軸 1m ³ /min 揚程5m 200V 11kW	2
⑥ 第2汚泥処理棟	二重円筒加圧脱水機	ろ過面積 8m ² ろ過速度 135kg-DS/m ² ・hr	2
	汚泥供給ポンプ	一軸ねじ式 125φ×13~41m ³ /hr 揚程20m 11kW	3
⑦ 重力汚泥濃縮槽	汚泥濃縮槽	R C造 円形放射流式（重力式） 径10m×高さ3.2m	2
	汚泥移送ポンプ	一軸 1m ³ /min 5.0m 11kW	2
⑧ 加圧浮上棟	浮上濃縮槽	R C造 幅5.0m×長12.8m×高さ3.7m	1
	汚泥供給ポンプ	一軸 50m ³ /hr 45.0m 15kW	2
⑨ 消毒槽	消毒槽	R C造 幅2.0m×長30.0m×高さ3.2m×6水路	1
	次亜塩素酸注入ポンプ	420ml/min×2kg/cm ² 24W	3
⑩ 自家発電機棟	自家発電機	ガスタービン 1,500KVA 6,600V 131A	2
		地下重油タンク 容量 16KL	1
⑪ 電気棟	電気室	引込盤、受電盤	1
		遮断器盤	4
⑫ 合流ポンプ棟	R C造 地上2階、地下2階	延床面積 1,723.69m ²	
	雨水ポンプ（大津系）	20.6m ³ /min 21.1m φ400mm 110kW 水中ポンプ 電動吐出弁	2
	雨水ポンプ（膳所系）	5.4m ³ /min 19.1m φ200mm 30kW 水中ポンプ 電動吐出弁	2
	汚水ポンプ	18.9m ³ /min 16m φ400mm 75kW 水中ポンプ 電動吐出弁	3
⑬ 高速凝集沈殿 処理棟	R C造 地上2階、地下1階	延床面積 791.35m ² 高速凝集沈殿処理法（循環ポンプ3台 マイクロサンド回収装置）	
	急速攪拌槽	R C造 幅4.0m×長3.0m×高さ6.0m	1
	注入攪拌槽	R C造 幅4.0m×長3.0m×高さ6.0m	1
	フロック形成槽	R C造 幅6.4m×長5.0m×高さ6.0m	1
	沈殿槽	R C造 幅6.4m×長6.5m×高さ5.7m	1

水再生センター 平面図



2. その他下水処理施設

項 目		滋賀県 湖西浄化センター	滋賀県 湖南中部浄化センター	京都市 石田水環境保全センター	
位 置		大津市苗鹿三丁目 および木の岡町地先	草津市矢橋町 字帰帆2108番	京都市伏見区 石田西ノ坪	
処 理 場 面 積		約10.7 h a	約62.3 h a	8.76 h a	うち大 津公共
下 水 排 除 方 式		分流式	分流式	分流式	
処 理 方 法		凝集剤添加活性汚泥循環変 法＋砂ろ過法 凝集剤添加多段硝化脱窒法 ＋砂ろ過法（超高度処理）	凝集剤添加活性汚泥循環変 法＋砂ろ過法 凝集剤添加多段硝化脱窒法 ＋砂ろ過法（超高度処理）	標準活性汚泥法＋ス テップ流入多段階硝 化脱窒法	(藤尾処理区)
処理水量 (日最大)	全体計画 H28年度末	約67,500m ³ /日 52,500m ³ /日	約487,400m ³ /日 268,500m ³ /日	138,000m ³ /日 126,000m ³ /日	4,700m ³ /日 —
処理区域 面 積	全体計画 H28年度末	約3,429 h a 2,258.7 h a ※1	約28,429.9 h a 17,814.4 h a ※1	2,098 h a 2,045 h a	※2 ※2
処理対象 人 口	全体計画 H28年度末	約122,400人 115,093人 ※1	約795,400人 723,224人 ※1	206,000人 205,700人	※2 ※2

※1. 県湖西浄化センター及び県湖南中部浄化センター、石田水環境保全センターは、28年度末数値。

※2. 処理区域面積、処理対象人口には藤尾処理区は含まれていない。

処理区と処理場

処理区	処 理 対象地域	29年度末処理対象人口 (処理区域内人口)	29年度末処理人口 (水洗化人口)	終末処理場
湖西	北小松 ～ 際川以北	114,859 人	111,371 人	滋賀県湖西浄化センター
大津公共	際川以南 ～ 伽藍山	105,946 人	104,508 人	大津市水再生センター
大津公共 (藤尾)	藤尾地区	5,203 人	4,740 人	京都市 石田水環境保全センター
湖南中部	伽藍山 以南	110,599 人	108,693 人	滋賀県湖南中部浄化センター

※各人口は外国人を含む。

3. 下水管渠

(1) 管渠整備状況

(単位：km)

	大津市(湖西) 公共下水道	大津市(大津) 公共下水道	大津市(藤尾) 公共下水道	大津市(湖南中部) 公共下水道	大津市計
25年度	598.3	357.9	22.7	426.3	1,405.2
26年度	605.3	360	22.8	427.7	1,415.8
27年度	611.2	361.0	22.8	439.5	1,434.5
28年度	615.9	362.8	22.8	441.3	1,442.8
29年度	622.2	364.0	22.8	444.8	1,453.8

(2) 整備済面積状況

(単位：ha)

	大津市(湖西) 公共下水道		大津市(大津) 公共下水道		大津市(藤尾) 公共下水道		大津市(湖南中部) 公共下水道		大津市計	
	単年度	累計	単年度	累計	単年度	累計	単年度	累計	単年度	累計
25年度	28.7	2,207.8	2.2	1,421.8	0.0	92.1	4.3	1,711.0	35.2	5,432.7
26年度	14.6	2,222.4	1.3	1,423.1	0.0	92.1	3.4	1,714.4	19.3	5,452.0
27年度	20.3	2,242.7	1.1	1,424.2	0.0	92.0	53.5	1,767.9	74.8	5,526.8
28年度	16.0	2,258.7	5.8	1,430.0	0.0	92.0	4.8	1,772.7	26.6	5,553.4
29年度	17.3	2,276.0	1.8	1,431.8	0.0	92.0	16.3	1,789.0	35.4	5,588.8

4. 中継ポンプ場（総数145ヶ所）

処理区	中継ポンプ場等名	ポンプ施設の位置	敷地面積(m ²) (占有面積含む)	計画汚水量 (m ³ /分)	ポンプ施設	供用開始 年 度
大 津 市 (湖 西) 公 共 下 水 道	龍華	伊香立下龍華町	516	0.70	φ 100 mm × 2 台	13年度
	下龍華	伊香立下龍華町	63	0.31	φ 65 mm × 2 台	14年度
	下龍華第2	伊香立下龍華町	80	0.51	φ 100 mm × 2 台	15年度
	北在地	伊香立北在地町	7	0.09	φ 65 mm × 2 台	13年度
	伊香立	伊香立下在地町	9	0.04	φ 65 mm × 2 台	26年度
	生津第1	伊香立生津町	60	0.16	φ 65 mm × 2 台	15年度
	生津第2	伊香立生津町	287	0.04	φ 80 mm × 2 台	14年度
	南庄第1	伊香立南庄町	120	0.03	φ 80 mm × 2 台	9年度
	南庄第2	伊香立南庄町	120	0.01	φ 80 mm × 2 台	9年度
	南庄第3	伊香立南庄町	34	0.16	φ 80 mm × 2 台	15年度
	佐川第1	真野佐川町	33	0.07	φ 65 mm × 2 台	12年度
	佐川第2	真野佐川町	10	0.01	φ 65 mm × 2 台	14年度
	家田	真野家田町	82	0.02	φ 80 mm × 2 台	12年度
	真野	真野五丁目	110	2.16	φ 150 mm × 2 台	4年度
	真野第2	真野五丁目	10	0.01	φ 65 mm × 2 台	12年度
	中村	真野一丁目	6	0.20	φ 65 mm × 2 台	4年度
	堅田第1	本堅田二丁目	91	0.72	φ 100 mm × 2 台	5年度
	堅田第2	本堅田二丁目	90	0.24	φ 65 mm × 2 台	6年度
	堅田第3	今堅田一丁目	12	0.27	φ 80 mm × 2 台	6年度
	堅田第4	堅田一丁目	37	0.46	φ 80 mm × 2 台	21年度
	仰木第1	仰木七丁目	59	0.10	φ 80 mm × 2 台	11年度
	仰木第2	仰木六丁目	132	0.04	φ 65 mm × 2 台	13年度
	仰木第3	仰木五丁目	17	0.25	φ 80 mm × 2 台	12年度
	上仰木第1	仰木二丁目	25	0.10	φ 65 mm × 2 台	20年度
	上仰木第2	仰木二丁目	55	0.06	φ 65 mm × 2 台	22年度
	天神山	衣川三丁目	37	0.04	φ 65 mm × 2 台	8年度
	千野	千野一丁目	57	0.14	φ 80 mm × 2 台	2年度
	雄琴第1	雄琴五丁目	224	1.02	φ 100 mm × 2 台	2年度
	雄琴第2	雄琴四丁目	31	0.07	φ 65 mm × 2 台	21年度
	雄琴太田	雄琴六丁目	40	0.04	φ 65 mm × 2 台	20年度
坂本八条	坂本五丁目	3	0.04	φ 65 mm × 2 台	3年度	
日吉	下阪本五丁目	70	0.08	φ 65 mm × 2 台	9年度	
下阪本第1	下阪本四丁目	101	0.90	φ 100 mm × 2 台	2年度	

処理区	中継ポンプ場等名	ポンプ施設の位	敷地面積(m ²) (占有面積含む)	計画汚水量 (m ³ /分)	ポンプ施設	供用開始 年 度
大 津 市 (湖 西) 公 共 下 水 道	下阪本第2	下阪本六丁目	240	3.60	φ 150 mm × 3 台	昭和60年度
	下阪本第3	下阪本一丁目	20	0.47	φ 100 mm × 2 台	5年度
	藤ノ木川	下阪本四丁目	5	0.06	φ 65 mm × 2 台	23年度
	堂の前第2	下阪本二丁目	25	0.19	φ 65 mm × 2 台	23年度
	唐崎	唐崎二丁目	528	4.98	φ 150 mm × 3 台	1年度
	唐崎第2	唐崎三丁目	3	0.05	φ 65 mm × 2 台	8年度
	滋賀里	滋賀里一丁目	4	0.01	φ 65 mm × 2 台	11年度
	見世	見世二丁目	3	0.03	φ 65 mm × 2 台	13年度
	小野第1	小野1046	2	0.18	φ 65 mm × 2 台	7年度
	小野第2	小野306	10	0.30	φ 80 mm × 2 台	9年度
	和邇中第1	和邇中27	4	0.30	φ 80 mm × 2 台	5年度
	和邇中第2	和邇中32	4	0.15	φ 65 mm × 2 台	10年度
	今宿第1	和邇今宿44	10	0.30	φ 80 mm × 2 台	9年度
	南浜第1	和邇南浜403	3	0.30	φ 80 mm × 2 台	12年度
	高城台第1	和邇高城426	3	0.16	φ 65 mm × 2 台	14年度
	栗原第1	栗原569	2	0.12	φ 50 mm × 2 台	12年度
	栗原第2	栗原516	3	0.25	φ 65 mm × 2 台	12年度
	栗原第3	栗原903	4	0.45	φ 80 mm × 2 台	12年度
	南船路第1	南船路71	3	0.16	φ 65 mm × 2 台	13年度
	北船路第1	八屋戸951	4	0.30	φ 80 mm × 2 台	10年度
	北船路第2	八屋戸1539	4	0.30	φ 80 mm × 2 台	10年度
	北船路第3	八屋戸1445	3	0.30	φ 80 mm × 2 台	10年度
	守山第1	八屋戸122	3	0.43	φ 80 mm × 2 台	12年度
	守山第2	八屋戸1989	4	0.16	φ 80 mm × 2 台	16年度
	守山第3	八屋戸2362	3	0.16	φ 65 mm × 2 台	17年度
	八屋戸	八屋戸	7	0.18	φ 80 mm × 2 台	27年度
	木戸第1	木戸1355	5	0.36	φ 80 mm × 2 台	13年度
	荒川	荒川6	3	0.37	φ 80 mm × 2 台	8年度
	南比良第1	南比良647	5	0.16	φ 80 mm × 2 台	11年度
	南比良第2	南比良1	5	0.16	φ 80 mm × 2 台	12年度
	北比良第1	北比良190	3	0.30	φ 80 mm × 2 台	12年度
	北比良第2	北比良11	3	0.16	φ 65 mm × 2 台	13年度
北比良第3	北比良829	4	0.43	φ 80 mm × 2 台	13年度	
北比良第4	北比良920	3	0.16	φ 65 mm × 2 台	13年度	
近江舞子	南小松1095	6	1.56	φ 100 mm × 2 台	5年度	

処理区	中継ポンプ場等名	ポンプ施設の位 置	敷地面積(m ²) (占有面積含む)	計画汚水量 (m ³ /分)	ポンプ施設	供用開始 年 度
大 津 市 (湖 西) 公共下水道	北小松第1	北小松1024	3	0.30	φ 80 mm × 2 台	12年度
	北小松第2	北小松1017	7	0.64	φ 80 mm × 2 台	14年度
	北小松第3	北小松384	5	1.35	φ 100 mm × 2 台	12年度
	北小松第4	北小松660	4	0.36	φ 80 mm × 2 台	13年度
	南小松	南小松1387	833	2.10	φ 150 mm × 2 台	16年度
	南小松第2	南小松743	5	0.04	φ 65 mm × 2 台	21年度
	中浜	和邇中浜347	17	0.02	φ 65 mm × 2 台	19年度
大 津 市 (大 津) 公共下水道	勧学	勧学二丁目	510	1.80	φ 150 mm × 2 台	3年度
	鏡が浜	鏡が浜	102	0.44	φ 65 mm × 2 台	12年度
	比叡平	比叡平三丁目	763	1.75	φ 150 mm × 2 台	12年度
	三井寺	三井寺町	10	0.10	φ 65 mm × 2 台	昭和52年度
	神出開	神出開町	34	0.02	φ 65 mm × 2 台	12年度
	松本	松本一丁目	10	0.01	φ 50 mm × 2 台	昭和56年度
	竜が丘	竜が丘	16	0.04	φ 65 mm × 2 台	2年度
	湖城が丘第1	湖城が丘	8	0.02	φ 65 mm × 2 台	1年度
	湖城が丘第2	湖城が丘	5	0.16	φ 65 mm × 2 台	4年度
	秋葉台	秋葉台	48	0.30	φ 80 mm × 2 台	2年度
	晴嵐	晴嵐一丁目	301	14.63	φ 250 mm × 4 台	昭和50年度
	晴嵐第2	晴嵐二丁目	100	0.97	φ 100 mm × 2 台	昭和58年度
	螢谷	螢谷	80	2.27	φ 150 mm × 2 台	昭和58年度
	螢谷第2	石山寺一丁目	3	0.06	φ 65 mm × 2 台	15年度
	狐川	晴嵐二丁目	10	0.05	φ 50 mm × 2 台	3年度
	国分第1	国分一丁目	5	0.05	φ 65 mm × 2 台	6年度
	国分第2	国分一丁目	5	0.04	φ 65 mm × 2 台	6年度
	国分第3	国分二丁目	5	0.03	φ 65 mm × 2 台	21年度
	栗津	栗津町	14	0.05	φ 65 mm × 2 台	8年度
	逢坂第1	逢坂一丁目	9	0.02	φ 65 mm × 2 台	8年度
	逢坂第2	逢坂一丁目	32	0.10	φ 65 mm × 2 台	9年度
	柳川	柳川一丁目	4	0.16	φ 65 mm × 2 台	14年度
	山中第1	山中町	50	0.17	φ 80 mm × 2 台	16年度
山中第2	山中町	53	0.17	φ 80 mm × 2 台	16年度	
本宮	本宮一丁目	35	0.05	φ 65 mm × 2 台	22年度	
園山	園山二丁目	32	0.18	φ 65 mm × 2 台	29年度	
大 津 市 (藤 尾) 公共下水道	大谷	大谷町	40	0.30	φ 80 mm × 2 台	8年度
	横木	横木二丁目	18	0.16	φ 65 mm × 2 台	15年度

処理区	中継ポンプ場等 名	ポンプ施設の 位 置	敷地面積(m ²) (占有面積含む)	計画汚水量 (m ³ /分)	ポンプ施設	供用開始 年 度
大 津 市 (湖南中部) 公共下水道	大江	大江三丁目	105	5.15	φ 150 mm × 4 台	昭和61年度
	大江第2	大江二丁目	5	0.24	φ 80 mm × 2 台	7年度
	大江第3	大江七丁目	19	0.34	φ 80 mm × 2 台	11年度
	大江第4	大江五丁目	6	0.06	φ 65 mm × 2 台	12年度
	庄山	大江五丁目	6	0.03	φ 50 mm × 2 台	9年度
	庄山第2	大江五丁目	30	0.14	φ 65 mm × 2 台	19年度
	庄山第3	大江六丁目	35	0.04	φ 65 mm × 2 台	23年度
	蛸田	瀬田一丁目	10	0.20	φ 65 mm × 2 台	2年度
	石山第1	石山寺三丁目	440	14.13	φ 200 mm × 4 台	1年度
	石山第2	瀬田五丁目	75	0.67	φ 100 mm × 2 台	4年度
	石山第3	南郷一丁目	50	1.21	φ 100 mm × 2 台	5年度
	湖南台	稲津三丁目	316	2.28	φ 150 mm × 2 台	7年度
	千町	千町二丁目	48	0.21	φ 80 mm × 2 台	8年度
	岡の平	南郷六丁目	14	0.17	φ 80 mm × 2 台	11年度
	大石	大石東六丁目	1,763	5.69	φ 200 mm × 2 台	12年度
	田上第1	黒津三丁目	10	0.70	φ 100 mm × 2 台	1年度
	田上第2	里三丁目	550	20.03	φ 250 mm × 3 台	6年度
	田上第3	里一丁目	6	0.14	φ 65 mm × 2 台	11年度
	関津第1	関津一丁目	57	0.16	φ 65 mm × 2 台	14年度
	関津第2	関津五丁目	54	0.06	φ 65 mm × 2 台	16年度
	関津第3	関津三丁目	5	0.03	φ 65 mm × 2 台	20年度
	大石中町	大石中一丁目	22	0.27	φ 65 mm × 2 台	14年度
	大石淀	大石淀二丁目	103	0.54	φ 65 mm × 2 台	14年度
	堂第1	堂二丁目	5	0.05	φ 65 mm × 2 台	15年度
	堂第2	堂二丁目	5	0.10	φ 65 mm × 2 台	15年度
	上田上平野	平野一丁目	7	0.69	φ 100 mm × 2 台	16年度
	太子	太子一丁目	63	0.28	φ 80 mm × 2 台	16年度
	中野	中野二丁目	192	0.04	φ 65 mm × 2 台	18年度
	中野第2	中野三丁目	51	0.06	真空ポンプユニット	23年度
	森	森一丁目	10	0.02	φ 80 mm × 2 台	18年度
	寺辺第1	石山寺四丁目	31	0.04	φ 65 mm × 2 台	19年度
	寺辺第2	石山寺四丁目	40	0.02	φ 65 mm × 2 台	20年度
里	里五丁目	5	0.02	φ 65 mm × 2 台	20年度	
羽栗	羽栗二丁目	56	0.03	φ 65 mm × 2 台	20年度	
大平	石山寺四丁目	5	0.04	φ 65 mm × 2 台	21年度	

処理区	中継ポンプ場等名	ポンプ施設の位	敷地面積(m ²) (占有面積含む)	計画汚水量 (m ³ /分)	ポンプ施設	供用開始 年 度
大 津 市 (湖南中部) 公共下水道	大萱	大萱七丁目	5	0.02	φ 65 mm × 2 台	21年度
	大萱第2	大萱五丁目	28	0.03	φ 65 mm × 2 台	26年度
	南郷	南郷五丁目	5	0.03	φ 65 mm × 2 台	23年度
	大江川	大江一丁目	67	0.11	φ 65 mm × 2 台	23年度
	桐生	桐生三丁目	47	0.05	φ 65 mm × 2 台	27年度
	東出	桐生一丁目	88	0.46	φ 80 mm × 2 台	27年度
	本山	桐生一丁目	29	0.06	φ 65 mm × 2 台	27年度

5. 雨水渠施設 (平成30年3月31日現在)

(単位：ha・m)

処理区	雨水渠名	主な所在地	認可承認 年月日	事 施 工 期 間	認可排水 区域面積	計 画 管 渠 延長	整 備 済 管 渠 延長
湖 西 処 理 区	屋太郎川	和邇中浜	H22.3.31	H25～H27年度	36.0	328	328
	古川	和邇南浜	H22.3.31	H22年度～	22.3	706	304
	伊香立緑の里	伊香立向在地町他	H18.3.30	H18～H23年度	50.2	2,962	2,962
	こぶけ川	真野五丁目他	H14.3.29	H15～18年度	17.5	536	536
	椿水路	本堅田四丁目他	H14.3.29	H16～19年度	1.4	239	239
	よしの川	堅田二丁目他	H13.3.23	H14～22年度	34.0	1,513	1,513
	堤川	本堅田四丁目他	H14.3.29	H19～20年度	21.8	254	254
	新川	本堅田四丁目他	H10.9.7	H10年度～28年度	51.6	1,324	1,324
	衣川	堅田一丁目他	H14.3.29	H21年度～	18.5	867	77
	里川	雄琴六丁目他	H13.3.23	H13～15年度	17.9	712	712
	雄琴排水路	雄琴六丁目他	H26.3.19		11.3	100	
	苗鹿排水路	苗鹿三丁目他	H26.3.19		14.9	230	
	地藏川	苗鹿三丁目他	H18.3.31	H19～H24年度	11.0	512	512
	太間川	下阪本五丁目他	H26.3.19		14.7	592	
	東南寺川	下阪本三丁目他	H9.6.25	H9～12年度	5.6	469	469
	真教寺川	下阪本三丁目他	H26.3.19		11.3	215	
	両社川	下阪本三丁目他	H13.3.23	H13～14年度	6.1	73	73
	蟹川	下阪本一丁目他	H14.3.29	H15～18年度	9.3	374	374
	大川	際川三丁目他	H10.9.7	H10～13年度	10.8	274	274
	頭無川	あかね町他	H26.3.19		25.6	328	
おぼろ池川	際川四丁目他	H13.3.23	H18年度～	32.6	864	853	
大 津 処 理 区	錦川	柳が崎他	H13.3.23	H13～18年度	22.2	807	807
	尾花川	茶が崎他	H13.3.23	H14～19年度	22.5	909	909
	不動川6号	山上町他	H13.3.23	H19～21年度	4.9	376	376
	松山川	柳が崎他	H13.3.23	H16年度～	11.8	430	380
	柳川支流	柳が崎他	H26.3.19		7.0	745	
	舎利田川	鏡が浜他	H14.3.29		42.9	1,214	
	浜大津排水路	浜大津四丁目	H18.3.31		3.4	205	
	総門川	におの浜三丁目他	H21.3.30		7.1	380	
	庚申川	中庄一丁目他	H20.3.31	H22～25年度	3.6	180	180
	三田川支流	国分一丁目	H14.3.29	H14～17年度	12.3	383	383
	狐川1号	唐橋町他	H12.3.3		50.6		

処理区	雨水渠名	主な所在地	認可承認 年 月 日	事 施 工 期 間	認可排水 区域面積	計 画 管渠延長	整備済 管渠延長
湖南 中部 処理 区	浅川	大萱四丁目他	H13.3.23	H10～16年度	108.4	864	864
	姥田川	大萱五丁目他	H13.3.23	H16～20年度	53.4	1,025	1,025
	椋井川	大萱五丁目	H13.3.23	H12～16年度	39.2	543	543
	仁王堂川	大江三丁目他	H13.3.23		15.4	545	
	黒津排水路	黒津五丁目他	H26.3.19	H26年度～	12.2	184	65
	養老川支流	大將軍二丁目他	H17.3.31	H17～H25年度	11.1	886	886
	高橋川2号	三大寺・大江二丁目他	H17.3.31	H18～19年度	11.9	487	487
	高橋川3号	神領二丁目他	H17.3.31		19.0	195	
	市の井川	瀬田二丁目他				254	
	殿田川	大萱七丁目他	H13.3.23	H12年度～	9.0	1,439	905

※「主な所在地」は、吐口所在地もしくは最下流所在地中心に表示
 網掛けは、整備済みの河川

Ⅲ 業 務 状 況

1. 使用量状況

		合 計		湖 西		(志 賀)	
		件 数	有 収 水 量	件 数	有 収 水 量	件 数	有 収 水 量
25年度		1,507,117	37,015,380	404,365	10,479,971	85,953	2,091,322
26年度		1,531,955	36,694,337	413,860	10,423,798	87,249	2,072,528
27年度		1,557,793	36,885,326	426,782	10,589,550	89,890	2,090,632
28年度		1,570,908	37,447,009	429,894	10,757,565	91,260	2,117,895
29 年 度	4月	130,853	2,965,410	35,763	860,290	7,567	166,766
	5月	131,008	3,112,263	36,033	898,131	7,599	170,090
	6月	131,481	3,158,636	36,083	910,848	7,588	176,443
	7月	132,141	3,156,485	36,110	907,569	7,626	175,290
	8月	132,013	3,152,378	36,129	907,110	7,562	184,777
	9月	132,244	3,127,379	36,265	900,337	7,637	182,418
	10月	132,257	3,165,331	36,274	893,405	7,689	187,718
	11月	132,485	3,145,213	36,348	886,487	7,651	178,212
	12月	132,743	3,081,940	36,482	884,772	7,631	172,900
	1月	132,917	3,149,863	36,342	910,690	7,672	174,435
	2月	132,732	3,132,130	36,365	899,842	7,652	178,692
	3月	133,056	3,017,684	36,510	866,866	7,699	172,973
	合計		1,585,930	37,364,712	434,704	10,726,347	91,573

(単位：m³)

大 津		藤 尾		湖 南 中 部		(青 山)	
件 数	有 収 水 量	件 数	有 収 水 量	件 数	有 収 水 量	件 数	有 収 水 量
519,031	12,517,066	24,088	515,517	440,004	10,591,573	33,676	819,931
524,063	12,346,830	24,132	502,670	448,024	10,516,619	34,627	831,892
530,288	12,332,936	24,378	503,103	451,129	10,522,699	35,326	846,406
531,491	12,494,381	24,570	501,906	454,897	10,613,320	38,796	961,942
44,225	984,345	2,066	40,240	37,922	835,822	3,310	77,947
44,301	1,040,833	2,040	41,081	37,730	879,739	3,305	82,389
44,080	1,046,277	2,068	41,182	38,342	899,662	3,320	84,224
44,762	1,062,882	2,057	42,513	38,252	885,195	3,334	83,036
44,558	1,064,594	2,074	41,706	38,361	874,161	3,329	80,030
44,702	1,038,856	2,051	44,201	38,253	878,767	3,336	82,800
44,487	1,050,898	2,075	43,081	38,392	905,367	3,340	84,862
44,758	1,047,082	2,057	41,970	38,327	906,149	3,344	85,313
44,513	1,010,822	2,077	40,631	38,688	889,021	3,352	83,794
44,932	1,034,814	2,122	43,098	38,501	902,206	3,348	84,620
44,565	1,028,355	2,079	42,031	38,713	898,356	3,358	84,854
44,659	1,004,161	2,125	42,085	38,697	852,342	3,366	79,257
534,542	12,413,919	24,891	503,819	460,178	10,606,787	40,042	993,126

2. 管渠延長・普及率・水洗化率の推移

区 分	管渠延長 (km)	普及率 (%)			水洗化率 (%)	
	大津市	大津市	滋賀県	全国	大津市	滋賀県
25年度	1,405.2	98.0	87.9	77.0	97.3	91.9
26年度	1,415.8	98.0	88.3	77.6	97.5	92.6
27年度	1,434.5	98.3	88.8	77.8	97.6	92.9
28年度	1,434.5	98.3	89.3	78.3	97.7	93.3
29年度	1,453.8	98.4	—	—	97.8	—

※普及率は、処理区域内人口／行政区域内人口

※水洗化率は、水洗化人口／処理区域内人口

3. 水質検査

(1) 水再生センター

《流入水》

採水月		H29.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月	2月	3月	平均
気温	℃	16.6	23.7	25.4	30.6	30.8	25.3	18.9	11.8	6.6	4.2	5.4	12.6	17.7
水温	℃	18.0	21.5	23.7	26.3	27.6	25.6	22.1	18.9	15.6	13.8	13.1	15.3	20.1
透視度	cm	5.3	5.2	5.3	5.0	5.3	5.1	5.6	5.4	5.1	5.6	5.1	5.6	5.3
水素イオン濃度	****	7.6	7.5	7.4	7.2	7.2	7.3	7.3	7.6	7.7	7.7	7.7	7.7	7.5
電気伝導度	μ S/cm	455	420	427	394	411	411	401	380	442	427	447	422	420
蒸発残留物	mg/l	359	358	383	275	481	351	362	309	367	308	338	428	360
強熱残留物	mg/l	152	132	172	138	184	155	180	137	129	143	140	219	157
強熱減量	mg/l	207	226	211	137	297	196	182	172	238	165	198	209	203
溶解性物質	mg/l	197	222	227	165	251	204	200	158	208	165	204	263	205
生物化学的酸素要求量	mg/l	146	143	129	97	109	117	138	144	173	142	162	148	137
化学的酸素要求量	mg/l	82.3	82.1	81.8	73.6	73.9	77.6	74	78.4	88	83.6	86.7	78.4	80.0
浮遊物質	mg/l	136	148	148	129	148	142	133	161	143	129	136	133	141
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/l		4.5			2.5			8.8			9.0		6.2
フェノール類含有量	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
銅含有量	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02
亜鉛含有量	mg/l	0.08	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.06	0.06	0.04	0.07	0.06	0.06	0.06
溶解性鉄含有量	mg/l	0.19	0.06	0.12	0.10	0.18	0.14	0.18	0.31	0.17	0.16	0.14	0.19	0.16
溶解性マンガン含有量	mg/l	0.05	0.07	0.08	0.08	0.07	0.07	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06
クロム含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
大腸菌群数	個/ml	96,000	100,000	130,000	130,000	120,000	130,000	96,000	88,000	140,000	99,000	92,000	120,000	110,000
一般細菌数	個/ml		1,700,000			16,000,000			20,000,000			3,700,000		10,000,000
メチレンブルー活性物質	mg/l		1.5			0.9			2.5			1.8		1.7
窒素含有量	mg/l	26.6	26.8	25.6	21.8	23.1	25.2	28.6	26.1	28.8	27.2	27.9	27.4	26.3
ケルダール性窒素	mg/l	29.7	25.4	23.7	24.1	18.8	19.7	29.6	24.8	26.0	28.3	27.6	30.7	25.7
アンモニア性窒素	mg/l	11.7	12.7	11.5	10.7	10.2	11.5	10.7	11.3	11.6	11.2	11.7	11.6	11.4
亜硝酸性窒素	mg/l	0.07	0.06	0.05	0.03	0.04	0.04	0.05	0.09	0.04	0.05	0.10	0.05	0.06
硝酸性窒素	mg/l	0.12	0.11	0.09	<0.05	0.06	0.08	0.08	0.11	0.13	0.08	0.17	0.12	0.10
有機性窒素	mg/l	16.2	15.8	11.1	12.0	9.5	8.9	19.7	6.8	14.4	17.3	15.4	18.6	13.8
有機炭含有量	mg/l	2.86	2.93	2.76	2.46	2.61	2.85	2.69	2.78	3.14	3.19	2.99	2.93	2.85
オルト燐酸性燐	mg/l	1.19	1.00	1.29	1.01	1.11	0.88	1.01	0.80	1.32	1.20	1.40	1.10	1.11
カドミウム及びその化合物	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
シアン化合物	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
有機燐化合物	mg/l		<0.1						<0.1					<0.1
鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
砒素及びその化合物	mg/l		<0.005						<0.005					<0.01
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	mg/l		<0.0005						<0.0005					<0.0005
ポリ塩化ビフェニル	mg/l		<0.001						<0.001					<0.001
セレン及びその化合物	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
ほう素及びその化合物	mg/l		0.05			0.06			0.07			0.05		0.06
ふっ素及びその化合物	mg/l		<0.2						<0.2					<0.2
ニッケル含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アンチモン含有量	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
トリクロロエチレン	mg/l		<0.001						<0.001					<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l		<0.005						<0.005					<0.005
ジクロロメタン	mg/l		<0.02						<0.02					<0.02
四塩化炭素	mg/l		<0.0005						<0.0005					<0.0005
1, 2-ジクロロエタン	mg/l		<0.004						<0.004					<0.004
1, 1-ジクロロエチレン	mg/l		<0.02						<0.02					<0.02
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l		<0.04						<0.04					<0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l		<0.001						<0.001					<0.001
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/l		<0.006						<0.006					<0.006
1, 3-ジクロロプロペン	mg/l		<0.002						<0.002					<0.002
1,4-ジオキサン	mg/l		<0.01						<0.01					<0.01
ベンゼン	mg/l		<0.05						<0.05					<0.05
チウラム	mg/l		<0.006						<0.006					<0.006
シマジン	mg/l		<0.003						<0.003					<0.003
チオベンカルブ	mg/l		<0.02						<0.02					<0.02

《流出水》

採水月		H29.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月	2月	3月	平均
水温	℃	18.8	22.0	24.0	26.1	27.5	26.4	23.0	20.7	18.3	16.4	15.9	17.2	21.4
透視度	cm	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100
水素イオン濃度	****	6.8	6.9	6.9	6.8	6.7	6.9	7.0	6.8	6.8	6.8	6.9	6.9	6.9
電気伝導度	μ S/cm	311	308	308	286	295	283	286	297	330	310	329	316	305
蒸発残留物	mg/l	150	187	205	173	172	171	173	136	180	156	170	273	179
強熱残留物	mg/l	132	130	173	125	139	125	154	118	134	100	128	214	139
強熱減量	mg/l	18	57	32	48	33	46	19	18	46	56	42	59	40
溶解性物質	mg/l	148	185	203	171	170	169	171	134	178	154	167	271	177
生物学的酸素要求量	mg/l	2.2	1.8	2.0	2.3	2.0	2.1	1.9	2.7	3.2	2.2	1.8	2.6	2.2
化学的酸素要求量	mg/l	6.2	6.0	6.2	5.4	5.7	5.8	5.6	5.7	6.1	6.5	6.5	6.9	6.1
浮遊物質	mg/l	2.2	2.5	2.2	1.9	2.0	2.0	2.1	1.9	1.9	1.8	2.7	3.0	2.2
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
フェノール類含有量	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
銅含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
亜鉛含有量	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02
溶解性鉄含有量	mg/l	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03
溶解性マンガン含有量	mg/l	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05	0.04	0.03	0.05
クロム含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
大腸菌群数	個/ml	0	1	4	32	25	30	0	7	0	0	0	0	8
一般細菌数	個/ml	730	920	13,000	41,000	30,000	44,000	240	2,100	160	620	160	590	11,000
メチレンブルー活性物質	mg/l	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.02	<0.02	<0.02
窒素含有量	mg/l	6.9	5.9	5.6	4.7	5.0	5.3	5.8	6.7	7.4	7.3	8.0	7.6	6.4
ケルダール性窒素	mg/l	0.9	0.5	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.6	0.8	0.6	0.5	0.6	0.6
アンモニア性窒素	mg/l	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
亜硝酸性窒素	mg/l	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
硝酸性窒素	mg/l	6.17	5.42	4.95	4.11	4.38	4.77	5.16	6.07	6.55	6.63	7.54	7.14	5.74
有機性窒素	mg/l	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.1	0.3	0.7	0.3	0.2	0.4	0.3
磷含有量	mg/l	0.19	0.22	0.28	0.19	0.23	0.25	0.21	0.20	0.23	0.21	0.24	0.25	0.23
オルト磷酸性磷	mg/l	0.08	0.06	0.08	0.10	0.09	0.14	0.10	0.10	0.12	0.09	0.15	0.11	0.10
カドミウム及びその化合物	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
シアン化合物	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
有機磷化合物	mg/l		<0.1			<0.1			<0.1			<0.1		<0.1
鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
砒素及びその化合物	mg/l		<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		<0.005
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	mg/l		<0.0005			<0.0005			<0.0005			<0.0005		<0.0005
ポリ塩化ビフェニル	mg/l		<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		<0.001
セレン及びその化合物	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
ほう素及びその化合物	mg/l	0.05	0.05	0.05	0.07	0.05	0.05	0.04	0.06	0.05	0.04	0.05	0.04	0.05
ふっ素及びその化合物	mg/l		<0.2			<0.2			<0.2			<0.2		<0.2
ニッケル含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アンチモン含有量	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
トリクロロエチレン	mg/l		<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l		<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		<0.005
ジクロロメタン	mg/l		<0.02			<0.02			<0.02			<0.02		<0.02
四塩化炭素	mg/l		<0.0005			<0.0005			<0.0005			<0.0005		<0.0005
1, 2-ジクロロエタン	mg/l		<0.004			<0.004			<0.004			<0.004		<0.004
1, 1-ジクロロエチレン	mg/l		<0.02			<0.02			<0.02			<0.02		<0.02
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l		<0.04			<0.04			<0.04			<0.04		<0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l		<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		<0.001
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/l		<0.006			<0.006			<0.006			<0.006		<0.006
1, 3-ジクロロプロペン	mg/l		<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		<0.002
ベンゼン	mg/l		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		<0.01
1,4-ジオキサン	mg/l		<0.05			<0.05			<0.05			<0.05		<0.05
チウラム	mg/l		<0.006			<0.006			<0.006			<0.006		<0.006
シマジン	mg/l		<0.003			<0.003			<0.003			<0.003		<0.003
チオベンカルブ	mg/l		<0.02			<0.02			<0.02			<0.02		<0.02
ダイオキシン類	pg-TEQ/l					0.0001								0.0001

(2) 琵琶湖流域下水道 接続点水質測定結果【湖西・湖南地区】

処理区分名 接続箇所場所 (接続箇所番号) 流域管理線名	志賀処理区分区 水戸857周辺 (1-8) 湖西北幹線		船路処理区分区 南船路264周辺 (1-6) 湖西北幹線		和邇中浜378周辺 (1-4) 湖西北幹線		和邇南処理区分区 和邇今宿838-3周辺 (1-3) 湖西北幹線		小野中処理区分区 小野375-1周辺 (1-1) 湖西北幹線		小野南処理区分区 真野五丁目21-2周辺 (1) 湖西南幹線		真野処理区分区 真野五丁目33-31周辺 (2) 湖西北幹線		真野東処理区分区 真野五丁目22-64周辺 (2-1) 湖西北幹線	
	午前 (9:49)	午後 (13:42)	午前 (10:17)	午後 (13:58)	午前 (10:30)	午後 (14:19)	午前 (10:44)	午後 (14:44)	午前 (11:20)	午後 (15:05)	午前 (11:35)	午後 (15:30)	午前 (11:51)	午後 (15:44)	午前 (9:30)	午後 (13:17)
水質分析項目	単位															
美測下水量	m ³ /日															
外観(濁り等)																
水温	℃															
水素イオン濃度	pH															
生物化学的酸素要求量	mg/L															
化学的酸素要求量(酸性法)	mg/L															
浮遊物質質量	mg/L															
窒素含有量	mg/L															
磷含有量	mg/L															
ホルマリン抽出物質含有量	mg/L															
カドミウム及びその化合物	mg/L															
シアン化合物	mg/L															
有機りん化合物	mg/L															
鉛及びその化合物	mg/L															
六価クロム化合物	mg/L															
砒素及びその化合物	mg/L															
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L															
アルキル水銀化合物	mg/L															
ホルム化ビフェニル	mg/L															
トクロロエチレン	mg/L															
テトラクロロエチレン	mg/L															
ジクロロメタン	mg/L															
四塩化炭素	mg/L															
1,2-ジクロロエタン	mg/L															
1,1-ジクロロエチレン	mg/L															
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L															
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L															
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L															
1,3-ジクロロプロパン	mg/L															
チラワム	mg/L															
シマジン	mg/L															
チオベンカルブ	mg/L															
ベンゼン	mg/L															
セレン及びその化合物	mg/L															
フェノール類	mg/L															
銅及びその化合物	mg/L															
亜鉛及びその化合物	mg/L															
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L															
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L															
クロム及びその化合物	mg/L															
ふっ素及びその化合物	mg/L															
ほう素及びその化合物	mg/L															
アンチモン含有量	mg/L															
ニッケル含有量	mg/L															

処理区分名	伊香立処理区分区		今堅田処理区分区		本堅田処理区分区		堅田中処理区分区		堅田南処理区分区		雄琴北処理区分区		雄琴中処理区分区		雄琴南処理区分区	
	今堅田二丁目30周辺 (3-1)	湖西北幹線	今堅田二丁目19-5周辺 (4-1)	湖西北幹線	本堅田五丁目11-21周辺 (4-2)	湖西北幹線	木堅田三丁目10-9周辺 (4)	湖西北幹線	衣川一丁目20周辺 (5)	湖西北幹線	雄琴三丁目7-1周辺 (6)	湖西北幹線	雄琴六丁目2周辺 (7)	湖西北幹線	雄琴六丁目5周辺 (8)	湖西北幹線
水質分析項目	午前 (9:46)	午後 (13:43)	午前 (10:28)	午後 (14:26)	午前 (9:35)	午後 (13:11)	午前 (11:58)	午後 (14:54)	午前 (10:54)	午後 (15:10)	午前 (11:10)	午後 (15:27)	午前 (9:55)	午後 (13:29)	午前 (10:20)	午後 (13:46)
単位	m ³ /日		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
実測水量	1,603	1,795	335	203	593	222	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5	527
外観(濁り等)	微黄色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微白色浮遊物少量	微白色浮遊物多量	微黄色浮遊物少量	微黄色浮遊物多量	微茶黄色浮遊物多量	微茶黄色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微茶黄色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微白色浮遊物多量	微茶黄色浮遊物多量	微白色浮遊物少量
水温	19.2	19.8	19.7	19.8	16.9	18.5	21.4	19.8	18.3	17.4	19.9	18.8	23.7	24.4	21.5	27.6
水素イオン濃度	7.1	7.1	7.1	7.1	7.3	7.2	7.7	7.8	7.4	7.3	7.7	7.8	7.4	7.3	7.3	7
生物化学的酸素要求量	120	57	110	100	190	330	71	100	65	150	110	130	190	120	37	43
化学的酸素要求量(酸性法)	110	67	70	79	130	120	64	83	56	67	120	93	110	77	48	17
浮遊物質量	92	72	77	90	73	130	66	84	41	130	85	71	73	51	30	90
窒素含有量	47	33	35	32	32	36	48	65	23	41	47	54	19	14	27	16
リン含有量	4.3	2.2	2.1	2.3	3.2	3.1	2.3	3.7	1.5	2.3	4.2	4.6	2.1	1.3	2.3	1.1
ホルマリン抽出物質含有量	9.8	3.7	34	19	24	50	7.2	14	14	35	14	10	22	14	8.2	5.2
よう素消費量	11	1.3	1.3	4.6	<1	4	5.2	<1	<1	2.6	<1	<1	<1	3.2	<1	<1
カドミウム及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シアン化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有機りん化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉛及びその化合物	—	—	—	—	—	—	<0.02	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	—
六価クロム化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
砒素及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水銀及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水銀化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ホルムアルデヒド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	<0.002	<0.002	—	—	—	—	<0.002	<0.002	—	—
テトラクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	<0.001	<0.001	—	—	—	—	<0.001	<0.001	—	—
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チラウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シマジン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
セレン及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フェノール類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
銅及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉄及びその化合物(溶解性)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マンガン及びその化合物(溶解性)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
クロム及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ほう素及びその化合物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
アンチモン含有量	—	—	—	—	—	—	<0.2	<0.2	—	—	—	—	—	—	—	—
ニッケル含有量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

処理区分名 接続箇所場所 (接続箇所番号) 流域路線名	大江大四処理分区 菅野浦2-30周辺 (61-3)		橋本第八処理分区 瀬田一丁目28周辺 (60-7)		橋本第七処理分区 瀬田一丁目27周辺 (60)		橋本第六処理分区 瀬田二丁目10周辺 (60-6)		橋本第五処理分区 瀬田二丁目6-41周辺 (60-5)		橋本第三処理分区 瀬田三丁目1-10 (60-3)		右山第二処理分区 石山寺三丁目11-30周辺 (59(1))		田上第一処理分区 稲津一丁目19-13周辺 (58)	
	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	2017/11/22	
水質分析項目	午前 (10:26)	午後 (13:59)	午前 (11:00)	午後 (14:45)	午前 (11:19)	午後 (14:45)	午前 (11:42)	午後 (15:00)	午前 (9:37)	午後 (13:03)	午前 (9:49)	午後 (13:14)	午前 (10:39)	午後 (13:50)	午前 (10:08)	午後 (13:36)
単位	m³/L		m³/L		m³/L		m³/L		m³/L		m³/L		m³/L		m³/L	
美測下水量	359	350	950	608	3,210	593	-	-	170	146	824	635	-	-	809	210
外観(濁り等)	微黄色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微白色浮遊物少量	微黄色浮遊物少量	微白色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微白色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微黄色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量	微茶色浮遊物多量
水温	15.6	18.6	18.6	18.7	16.4	16.5	17.5	17.3	16.9	16	16.9	17.3	16.7	16.8	18	18.8
水素イオン濃度	7.6	7.4	7.9	8.1	7.4	7.7	7.3	7.5	8.7	8.7	8.7	7.6	7.6	7.7	7.7	7.5
生物化学的酸素要求量	110	240	62	78	100	130	150	68	82	110	150	90	150	100	130	130
化学的酸素要求量(酸性法)	79	93	71	72	81	110	140	64	62	61	100	61	98	77	97	94
浮遊物質量	67	100	74	70	100	92	110	93	92	91	130	56	120	110	140	130
窒素含有量	32	51	30	53	40	64	50	40	38	100	31	20	30	33	47	43
リン含有量	3.2	4.5	2.6	5	3.7	6.2	6.6	3.2	3	6.2	3.1	1.7	3	3.1	4.2	4.2
ホルマリン抽出物質含有量	17	18	11	9.3	13	8.4	11	8.4	7.1	13	14	17	12	12	9	15
γ-HCHL含有量	<1	2.6	<1	7.8	3.9	4.5	29	2.6	9.4	28	3.6	<1	5.8	<1	2.6	9.4
カドミウム及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シアン化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有機りん化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有機りん化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉛及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
六価クロム化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
砒素及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	<0.0005	<0.0005	-	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アクリル酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トリクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
トトラクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四塩化炭素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1-ジクロロエタン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1-ジクロロエチレン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シス-1,2-ジクロロエチレン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1,1-トリクロロエタン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,1,2-トリクロロエタン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,3-ジクロロプロペン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チラウム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シマジン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チオベンカルブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベンゼン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ピレン及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フェノール類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銅及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亜鉛及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉄及びその化合物(溶解性)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マンガン及びその化合物(溶解性)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロム及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ふっ素及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ほう素及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アンチモン含有量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニッケル含有量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

IV 排水設備工事申込件数

(単位：件)

区 分	新 設	増 設	改 築	合 計	
25年度	1,687	47	479	2,213	
26年度	1,227	64	429	1,720	
27年度	1,156	60	467	1,683	
28年度	1,189	57	410	1,656	
29 年 度	4月	74	1	32	107
	5月	99	1	41	141
	6月	126	2	51	179
	7月	97	2	49	148
	8月	87	1	41	129
	9月	86	1	35	122
	10月	110	3	38	151
	11月	105	3	40	148
	12月	88	2	47	137
	1月	89	2	47	138
	2月	98	1	36	135
	3月	123	0	36	159
合 計	1,182	19	493	1,694	

V 主要工事状況 (平成29年度契約分)

工事場所	工事内容	当初契約額	工期
		円	年月日～年月日
北比良	北比良(第57工区)管渠築造工事	68,769,000	29. 7. 19 ～ 30. 3. 14
萱野浦 ほか	瀬田浦クリーク整備工事	77,613,120	29. 7. 19 ～ 30. 3. 30
由美浜	大津終末処理場重力濃縮槽(2号)設備工事	50,004,000	29. 7. 25 ～ 30. 3. 30
北比良	北比良(第60工区)管渠築造工事	16,225,920	29. 8. 8 ～ 30. 1. 31
八屋戸	路面復旧工事	11,505,240	29. 8. 29 ～ 29. 12. 15
松本二丁目 ほか	下水道管渠改築工事	25,110,000	29. 8. 29 ～ 30. 3. 19
松本二丁目 ほか	下水道管渠改築工事	66,666,240	29. 8. 29 ～ 30. 3. 19
由美浜	大津終末処理場送風機(2号)電動機整備工事	12,096,000	29. 9. 5 ～ 30. 3. 16
下阪本 一丁目ほか	マンホール中継ポンプ場電気設備工事	17,952,840	29. 9. 20 ～ 30. 3. 13
南小松 ほか	南小松(第10工区)管渠築造工事	51,903,720	29. 11. 14 ～ 30. 7. 31
稲津一丁目	下水道管渠改築工事	28,530,360	29. 11. 29 ～ 30. 3. 30
和邇北浜	和邇北浜(第61工区)管渠築造工事	11,327,040	30. 2. 6 ～ 30. 6. 29
和邇北浜	和邇北浜(第11工区)管渠築造工事	25,257,960	30. 2. 6 ～ 30. 6. 29
和邇北浜	路面復旧工事	10,604,520	30. 2. 9 ～ 30. 3. 19
黒津四丁目 ほか	黒津排水路雨水渠築造工事	175,825,080	30. 2. 14 ～ 30. 12. 28
萱野浦 ほか	瀬田浦クリーク整備工事その2	47,410,920	30. 3. 20 ～ 30. 11. 30

VI 経 理 状 況

1. 下水道経費の負担区分

下水道の経営には、下水道管渠の清掃や処理場の運転など施設を管理するための経費（維持管理費）と下水道を建設するために借りた企業債を返済するための経費（※参照）が必要となります。

これらの経費には、雨水処理に要する経費（雨水分）と汚水処理に要する経費（汚水分）があります。雨水分は公費（一般会計繰入金）で、汚水分は使用料で賄うことが原則となっていますが、使用者の負担を緩和するため、汚水資本費の一部を公費（一般会計繰入金）で負担することとしています。

なお、公費負担のうち分流式下水道等に要する経費については、経営目標に基づいて段階的に削減を行っていくことから、平成29年度より公費負担割合を30%としています。

■経費の負担区分

	← 汚水分 →		← 雨水分 →	
維持管理費	私費 (下水道使用料)		公費 (一般会計繰入金)	公費 (一般会計繰入金)
資本費	私費 (下水道使用料) (60%)	公費 (一般会計繰入金) (40% 注参照)	公費 (一般会計繰入金)	

区分		私費（下水道使用料）	公費（一般会計繰入金）	
維持管理費	雨水処理費	—	100%	
	水質規制費	—	100%	
	水洗便所改造普及費	50%	50%	
	不明水処理費	不明水率の20%まで	不明水率の20%を超える分	
	高度処理費	一般排水	10%	90%
		特定排水	100%	—
	汚水の処理費	100%	—	
資本費	雨水分	—	100%	
	汚水分	60%	40%（注参照）	

※法適用時の資本費＝減価償却費等＋支払利息

注：汚水分の公費負担のうち、分流式下水道等に要する経費のみ30%

2. 下水道使用料と受益者負担金

(1) 下水道使用料の変遷

本市が、昭和44年4月に下水道の供用を開始して以来、これまでに8回の下水道使用料の改定を行ってきました。

平成21年4月からの使用料改定では、基本水量及び水量区分を見直し、現行の下水道使用料を適正な水準に引き上げる必要があったため、平均12.7%の下水道使用料の値上げを実施しました。

平成26年4月には、消費税率及び地方消費税率が5%から8%に改正されたことに伴う下水道使用料の改定を実施しました。

昭和44年4月から昭和52年3月まで
 一般排水 1m³当り 20円
 公衆浴場汚水 1m³当り 15円

		金額(1か月につき) (単位:円)									旧志賀町域	
区分	汚水量	昭和52年 4月～ 昭和57年 3月	昭和57年 4月～ 昭和60年 3月	昭和60年 4月～ 平成2年 3月	平成2年 4月～ 平成9年 3月	平成9年 4月～ 平成14年 3月	平成14年 4月～ 平成19年 7月	平成19年 8月～ 平成21年 3月	平成21年 4月～ 平成26年 3月	平成26年 4月～	平成17年 4月～ 平成19年 3月	平成 19年4 月～
一般排水	8m ³ まで 基本額								946.05	973.08		
	10m ³ まで 基本額	200	280	500	610	820	990	1,039.50			1,400	
	9～20m ³ まで 1m ³ につき								154.35	158.76		
	11～30m ³ まで 1m ³ につき	25	38	68	84	114	136	142.80			160	
	21～30m ³ まで 1m ³ につき								163.80	168.48		
	31～50m ³ まで 1m ³ につき	30	50	92	114	157	188	197.40	227.85	234.36	200	
	51～100m ³ まで 1m ³ につき	35	60	112	139	192	230	241.50	279.30	287.28	220	
	101～200m ³ まで 1m ³ につき	40	70	130	162	224	268	281.40	325.50	334.80	250	
	201～500m ³ まで 1m ³ につき	50	88	160	199	275	329	345.45	399.00	410.40	270	
	501m ³ ～ 1m ³ につき	-	95	177	219	301	355	372.75	426.30	438.48	290	
特定排水	751m ³ ～ 1m ³ につき	-	113	200	248	328	382	401.10	435.75	448.20	360	
	公衆浴場汚水 1m ³ につき	15	15	15	15	20	25	26.25	34.65	35.64		
	改定率	78.75%	76.22%	79.30%	23.60%	36.20%	18.90%	0.00%	12.70%	0.00%	19.60%	

大津市料金に統一

※平成元年4月から平成9年3月までは、上記で算出した金額に消費税相当額(3%)を加算した額を、平成9年4月から平成19年7月までは、消費税等相当額(5%)を加算した額を下水道使用料としました。

※平成19年8月から平成26年3月までは、消費税等相当額(5%)を加算した額で表示しています。

※平成26年4月以降は、消費税等相当額(8%)を加算した額で表示しています。

(2) 使用料収入

(単位：円)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
前年度未収額	554,194,889	596,699,356	609,730,401	658,960,694	770,699,254
不納欠損額	2,292,778	3,219,084	5,406,267	2,071,696	11,390,199
本年度調定額	7,176,972,277	7,285,000,082	7,353,277,576	7,507,579,485	7,480,532,321
本年度収入額	7,132,175,032	7,268,749,953	7,298,641,016	7,393,769,229	7,475,270,289
本年度未収額	596,699,356	609,730,401	658,960,694	770,699,254	764,571,087
収 入 率	92.25%	92.22%	91.66%	90.54%	90.60%

※消費税等相当額を含む。

(3) 下水道事業受益者負担金

①制度の概要

公共下水道の整備には、長い年月と多くの技術と多額の費用が必要となってきます。このうち建設費については、国からの補助金、下水道事業債(市の借金)、市税や下水道事業受益者負担金をその主な財源としています。

下水道の施設は、道路や公園のように一般の公共施設と違って、整備することにより利用できる地域の方々が限られてきます。

下水道の整備により、生活が快適になり、土地の利便性が増すとともに水洗便所の使用など、生活環境の改善による生活の向上等が図られる等の利益が生じます。この利益は、下水道が整備された地域の土地の所有者等しか享受できないものです。

このため本市では、昭和41年度から下水道事業受益者負担金制度を設け、利益を享受する人々に下水道建設費の一部を負担していただいています。

受益者負担金の額及び算定方法

負担区名	設定年月日	負担金算出面積(千㎡)	負担金算出事業費(千円)	負担率	1㎡当たり単価(円)
大津	S41. 7. 1	1,707	953,878	1/4	139
膳所	S45. 4. 1	1,845	1,054,783	1/4	143
皇子山	S51. 4. 1	3,131	1,818,378	1/4	145
晴嵐・山手	S51. 4. 1	6,464	3,757,795	1/4	145
湖南	S57. 4. 1	2,230	1,344,905	1/4	150
湖西	S60. 4. 1	3,155	1,944,869	1/4	154
藤尾	H 4. 1.16	920	588,173	1/4	159
和邇	H 3. 4. 1	683	829,107	-	240
木戸	H 5. 4. 1	480	545,441	-	
小松	H 5. 4. 1	444	539,773	-	

※各負担区の下水道事業に要する費用(負担金算出事業費)に負担率をかけて、負担金算出面積で割った値が1㎡あたりの負担金の単価です。この単価に受益を受ける土地の面積をかけた値が、各受益者の負担金額になります。ただし、旧志賀町区域の単価については、条例により一律240円としています。

②下水道事業受益者負担金収入(現年分)

(単位:千円・%)

年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
収入額	24,057	33,646	20,869	27,977	25,877
収納率	98.19	99.38	98.52	99.33	102.2

(4) 原価計算

(単位：円)

項目		年度				
		25年度	26年度 (☆)	27年度	28年度	29年度
有収水量(m ³)		37,015,380	36,694,337	36,885,326	37,452,133	37,364,712
営業費用	管渠費	171,336,261	192,976,154	194,185,737	214,212,863	286,299,326
	ポンプ場費	147,477,637	120,322,921	103,408,794	126,872,323	101,306,993
	処理場費	630,823,751	683,875,475	566,534,405	601,878,596	597,223,275
	流域下水道管理費	1,566,509,804	1,561,928,108	1,666,444,910	1,608,618,466	1,602,140,815
	業務費	353,414,841	377,699,306	381,202,421	376,690,346	368,021,165
	総係費	201,297,272	304,413,079	283,852,529	238,322,926	265,791,891
	減価償却費	3,869,235,842	4,519,264,386	4,764,202,213	4,777,215,184	4,789,912,934
	資産減耗費	181,136,060	76,776,940	60,209,283	104,285,152	74,080,054
	その他営業費用	2,207,500	1,597,530	1,371,450	1,146,530	752,000
	計	7,123,438,968	7,838,853,899	8,021,411,742	8,049,242,386	8,085,528,453
営業外費用	支払利息及び 企業債取扱諸費	1,549,920,900	1,427,420,032	1,324,631,559	1,202,049,297	1,088,584,234
	雑支出	23,717,051	48,797,007	59,397,668	18,954,841	12,667,238
	計	1,573,637,951	1,476,217,039	1,384,029,227	1,221,004,138	1,101,251,472
経常費用計		8,697,076,919	9,315,070,938	9,405,440,969	9,270,246,524	9,186,779,925
雨水処理費		400,801,373	730,393,440	939,797,279	940,893,892	928,520,466
汚水処理原価 (円 / m ³)		224.13	186.01	181.35	174.79	174.18
下水道使用料		6,835,768,445	6,775,963,155	6,809,706,801	6,952,386,429	6,927,029,280
回収単価 (円 / m ³)		184.67	184.66	184.62	185.63	185.39

※消費税等相当額を除く。

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。同年度以降の汚水処理原価は長期前受金戻入を控除して算出している。

3. 財務状況

(1) 財務比較

(単位：円)

区 分	25年度	26年度 (☆)	27年度	28年度	29年度	
収益的 収支	下水道事業収益 (A)	(10,317,924,750)	(11,349,483,725)	(11,519,716,481)	(10,789,713,534)	(10,176,659,964)
	営 業 収 益	7,236,982,955	7,226,170,193	7,359,942,475	7,501,623,729	7,463,773,994
	営 業 外 収 益	2,930,544,358	4,123,272,375	4,159,670,850	3,174,622,290	2,642,257,190
	特 別 利 益	150,397,437	41,157	103,156	113,467,515	70,628,780
	下水道事業費用 (B)	(8,699,683,495)	(9,360,951,776)	(9,418,427,819)	(9,272,658,179)	(9,186,779,925)
	営 業 費 用	7,123,438,968	7,838,853,899	8,021,411,742	8,049,242,386	8,085,528,453
	営 業 外 費 用	1,573,637,951	1,476,217,039	1,384,029,227	1,221,004,138	1,101,251,472
	特 別 損 失	2,606,576	45,880,838	12,986,850	2,411,655	—
差 引 額 (A - B)	1,618,241,255	1,988,531,949	2,101,288,662	1,517,055,355	989,880,039	

※消費税等相当額を除く。

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。

(単位：円)

区 分	25年度	26年度 (☆)	27年度	28年度	29年度	
資本的 収支	資本的収入 (C)	(4,928,271,258)	(2,872,145,613)	(3,835,143,319)	(604,073,911)	(580,097,442)
	企 業 債	2,061,000,000	1,124,200,000	996,600,000	114,600,000	113,400,000
	負 担 金	203,193,284	44,439,179	25,952,477	38,397,158	46,471,127
	出 資 金	408,793,824	981,259,233	2,333,526,000	75,730,000	107,611,000
	補 助 金	2,251,630,397	720,653,360	476,409,093	364,946,508	302,870,188
	固定資産売却代金	1,661,753	1,593,841	2,655,749	10,400,245	9,745,127
	その他資本的収入	1,992,000	—	—	—	—
	資本的支出 (D)	(10,505,071,456)	(6,882,199,433)	(7,052,344,812)	(5,998,035,111)	(5,817,341,115)
	建 設 改 良 費	4,504,892,846	2,329,071,078	2,208,345,656	1,569,543,888	1,559,636,314
	企 業 債 償 還 金	6,000,178,610	4,553,128,355	4,843,999,156	4,415,255,823	4,257,704,801
	国庫補助金返還金	—	—	—	13,235,400	—
	差 引 額 (C - D)	△ 5,576,800,198	△ 4,010,053,820	△ 3,217,201,493	△ 5,393,961,200	△ 5,237,243,673
補填財源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	95,530,639	59,059,719	59,268,676	65,318,214	72,352,211
	減 債 積 立 金	737,901,702	1,418,241,255	—	—	—
	建設改良積立金	200,000,000	200,000,000	—	—	—
	過年度分損益勘定留保資金	3,078,510,393	2,332,752,846	3,157,932,817	5,328,642,986	5,164,891,462
	当年度分損益勘定留保資金	1,464,857,464	—	—	—	—
	当年度利益剰余金処分額	—	—	—	—	—
補 填 財 源 合 計	5,576,800,198	4,010,053,820	3,217,201,493	5,393,961,200	5,237,243,673	

※消費税等相当額を含む。

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。

(2) 比較損益計算書

区 分	25年度		26年度 (☆)		27年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
下水道事業収益	[10,317,924,750]	[100.0]	[11,349,483,725]	[100.0]	[11,519,716,481]	[100.0]
営業収益	(7,236,982,955)	(70.1)	(7,226,170,193)	(63.7)	(7,359,942,475)	(63.9)
下水道使用料	6,835,768,445	66.2	6,775,963,155	59.7	6,809,706,801	59.1
雨水処理負担金	400,801,373	3.9	450,056,638	4.0	549,547,974	4.8
その他営業収益	413,137	0.0	150,400	0.0	687,700	0.0
営業外収益	(2,930,544,358)	(28.4)	(4,123,272,375)	(36.3)	(4,159,670,850)	(36.1)
受取利息及び配当金	6,894,792	0.1	11,895,617	0.1	11,407,364	0.1
他会計負担金	2,592,342,731	25.1	1,824,639,318	16.1	1,792,347,341	15.5
他会計補助金	97,442,358	0.9	135,044,811	1.2	132,578,685	1.2
国県等補助金	120,303,908	1.2	75,441,858	0.7	27,706,816	0.2
長期前受金戻入	—	—	2,037,076,565	17.9	2,155,092,761	18.7
引当金戻入益	—	—	—	—	—	—
雑収益	113,560,569	1.1	39,174,206	0.3	40,537,883	0.4
特別利益	(150,397,437)	(1.5)	(41,157)	(0.0)	(103,156)	(0.0)
固定資産売却益	160,797	0.0	41,157	0.0	103,156	0.0
過年度損益修正益	150,236,640	1.5	—	—	—	—
下水道事業費用	[8,699,683,495]	[100.0]	[9,360,951,776]	[100.0]	[9,418,427,819]	[100.0]
営業費用	(7,123,438,968)	(81.9)	(7,838,853,899)	(83.7)	(8,021,411,742)	(85.2)
管渠費	171,336,261	2.0	192,976,154	2.1	194,185,737	2.1
ポンプ場費	147,477,637	1.7	120,322,921	1.3	103,408,794	1.1
処理場費	630,823,751	7.2	683,875,475	7.3	566,534,405	6.1
流域下水道管理費	1,566,509,804	18.0	1,561,928,108	16.7	1,666,444,910	17.7
業務費	353,414,841	4.1	377,699,306	4.0	381,202,421	4.1
総係費	201,297,272	2.3	304,413,079	3.2	283,852,529	2.9
減価償却費	3,869,235,842	44.5	4,519,264,386	48.3	4,764,202,213	50.6
資産減耗費	181,136,060	2.1	76,776,940	0.8	60,209,283	0.6
その他営業費用	2,207,500	0.0	1,597,530	0.0	1,371,450	0.0
営業外費用	(1,573,637,951)	(18.0)	(1,476,217,039)	(15.8)	(1,384,029,227)	(14.7)
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,549,920,900	17.7	1,427,420,032	15.3	1,324,631,559	14.1
雑支出	23,717,051	0.3	48,797,007	0.5	59,397,668	0.6
特別損失	(2,606,576)	(0.1)	(45,880,838)	(0.5)	(12,986,850)	(0.1)
固定資産売却損	24,024	0.0	553,943	0.0	586,604	0.0
減損損失	—	—	10,022,149	0.1	147,572	0.0
過年度損益修正損	2,582,552	0.1	—	—	12,252,674	0.1
その他特別損失	—	—	35,304,746	0.4	—	—
当 年 度 純 利 益	1,618,241,255		1,988,531,949		2,101,288,662	
そ の 他 利 益 剰 余 金	—		5,380,123,731		—	
当年度末処分利益剰余金	1,618,241,255		7,368,655,680		2,101,288,662	

※消費税等相当額を除く。

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。

(単位：円・%)

28年度		29年度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比率	金 額	構成比率	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
[10,789,713,534]	[100.0]	[10,176,659,964]	[100.0]	[100.0]	[110.0]	[111.6]	[104.6]	[98.6]
(7,501,623,729)	(69.5)	(7,463,773,994)	(73.3)	(100.0)	(99.9)	(101.7)	(103.7)	(103.1)
6,952,386,429	64.4	6,927,029,280	68.0	100.0	99.1	99.6	101.7	101.3
548,908,800	5.1	536,369,014	5.3	100.0	112.3	137.1	137.0	133.8
328,500	0.0	375,700	0.0	100.0	著減	166.5	79.5	90.9
(3,174,622,290)	(29.4)	(2,642,257,190)	(26.0)	(100.0)	(140.7)	(141.9)	(108.3)	(90.2)
7,196,751	0.1	5,021,551	0.0	100.0	172.5	165.4	104.4	72.8
874,321,828	8.0	372,257,470	3.7	100.0	70.4	69.1	著減	著減
39,096,372	0.4	39,886,516	0.4	100.0	138.6	136.1	著減	著減
48,630,924	0.5	47,022,202	0.5	100.0	62.7	著減	著減	著減
2,165,683,487	20.0	2,139,618,616	21.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
—	—	168,518	0.0	—	—	—	—	皆増
39,692,928	0.4	38,282,317	0.4	100.0	著減	著減	著減	著減
(113,467,515)	(1.1)	(70,628,780)	(0.7)	(100.0)	(著減)	(著減)	(75.4)	(著減)
9,637,734	0.1	126,980	0.0	100.0	著減	64.2	著増	79.0
103,829,781	1.0	70,501,800	0.7	100.0	皆減	皆減	69.1	著減
[9,272,658,179]	[100.0]	[9,186,779,925]	[100.0]	[100.0]	[107.6]	[108.3]	[106.6]	[105.6]
(8,049,242,386)	(86.8)	(8,085,528,453)	(88.0)	(100.0)	(110.0)	(112.6)	(113.0)	(113.5)
214,212,863	2.3	286,299,326	3.1	100.0	112.6	113.3	125.0	167.1
126,872,323	1.4	101,306,993	1.1	100.0	81.6	70.1	86.0	68.7
601,878,596	6.5	597,223,275	6.5	100.0	108.4	89.8	95.4	94.7
1,608,618,466	17.3	1,602,140,815	17.5	100.0	99.7	106.4	102.7	102.3
376,690,346	4.2	368,021,165	4.0	100.0	106.9	107.9	106.6	104.1
238,322,926	2.5	265,791,891	2.9	100.0	151.2	141.0	118.4	132.0
4,777,215,184	51.5	4,789,912,934	52.1	100.0	116.8	123.1	123.5	123.8
104,285,152	1.1	74,080,054	0.8	100.0	著減	著減	57.6	著減
1,146,530	0.0	752,000	0.0	100.0	72.4	62.1	51.9	著減
(1,221,004,138)	(13.2)	(1,101,251,472)	(12.0)	(100.0)	(93.8)	(88.0)	(77.6)	(70.0)
1,202,049,297	13.0	1,088,584,234	11.9	100.0	92.1	85.5	77.6	70.2
18,954,841	0.2	12,667,238	0.1	100.0	著増	著増	79.9	53.4
(2,411,655)	(0.0)	—	—	(100.0)	(著増)	(著増)	(92.5)	(皆減)
71,101	0.0	—	—	100.0	著増	著増	著増	皆減
2,340,554	0.0	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—
—	—	—	—	100.0	皆減	著増	皆減	皆減
—	—	—	—	—	皆増	—	—	—
1,517,055,355		989,880,039						
—		—						
1,517,055,355		989,880,039						

(3) 比較貸借対照表
(資産の部)

区 分	25年度		26年度 (☆)		27年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
固定資産	[146,707,138,724]	[95.3]	[141,808,154,186]	[95.6]	[139,268,306,861]	[94.4]
有形固定資産	(138,361,665,839)	(89.9)	(133,387,197,896)	(89.9)	(130,579,075,411)	(88.5)
土地	1,236,197,885	0.8	1,229,354,594	0.8	1,213,716,744	0.8
建物	1,475,298,252	0.9	1,546,466,097	1.0	1,553,814,310	1.0
構築物	119,099,704,531	77.4	123,296,459,090	83.2	120,863,612,395	82.0
機械及び装置	6,879,851,601	4.5	6,964,152,619	4.7	6,523,011,492	4.4
車両運搬具	2,454,064	0.0	1,493,630	0.0	562,396	0.0
工具器具及び備品	1,116,513	0.0	3,949,918	0.0	5,008,202	0.0
リース資産	—	—	17,357,568	0.0	11,555,034	0.0
建設仮勘定	9,667,042,993	6.3	327,964,380	0.2	407,794,838	0.3
無形固定資産	(8,328,852,885)	(5.4)	(8,404,336,290)	(5.7)	(8,672,611,450)	(5.9)
地上権	—	—	391,820	0.0	313,456	0.0
施設利用権	8,328,824,225	5.4	8,218,656,211	5.6	8,672,269,334	5.9
預託金	28,660	0.0	28,660	0.0	28,660	0.0
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	185,259,599	0.1	—	—
投資その他の資産	(16,620,000)	(0.0)	(16,620,000)	(0.0)	(16,620,000)	(0.0)
その他投資	16,620,000	0.0	16,620,000	0.0	16,620,000	0.0
流動資産	[7,188,683,032]	[4.7]	[6,485,804,265]	[4.4]	[8,209,774,673]	[5.6]
現金・預金	6,560,786,668	4.3	5,846,785,307	4.0	7,553,575,976	5.2
未収金	626,021,364	0.4	637,393,958	0.4	654,573,697	0.4
その他流動資産	1,875,000	0.0	1,625,000	0.0	1,625,000	0.0
計	153,895,821,756	100.0	148,293,958,451	100.0	147,478,081,534	100.0

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。

(単位：円・%)

28年度		29年度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比率	金 額	構成比率	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
[136,338,432,965]	[95.2]	[133,322,206,877]	[96.0]	[100.0]	[96.7]	[94.9]	[92.9]	[90.9]
(127,747,020,287)	(89.2)	(124,817,129,534)	(89.9)	(100.0)	(96.4)	(94.4)	(92.3)	(90.2)
1,204,323,255	0.8	1,201,557,021	0.9	100.0	99.4	98.2	97.4	97.2
1,478,444,846	1.0	1,400,526,946	1.0	100.0	104.8	105.3	100.2	94.9
118,338,056,213	82.7	115,647,789,167	83.3	100.0	103.5	101.5	99.4	97.1
6,158,131,975	4.3	5,792,876,995	4.2	100.0	101.2	94.8	89.5	84.2
283,581	0.0	259,840	0.0	100.0	60.9	著減	著減	著減
12,176,555	0.0	11,060,044	0.0	100.0	著増	著増	著増	著増
7,646,380	0.0	3,750,599	0.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
547,957,482	0.4	759,308,922	0.5	100.0	著減	著減	著減	著減
(8,574,792,678)	(6.0)	(8,488,457,343)	(6.1)	(100.0)	(100.9)	(104.1)	(103.0)	(101.9)
385,347	0.0	276,932	0.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
8,569,328,671	6.0	8,484,111,751	6.1	100.0	98.7	104.1	102.9	101.9
28,660	0.0	28,660	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
5,050,000	0.0	4,040,000	0.0	—	—	—	皆増	皆増
—	—	—	—	—	皆増	—	—	—
(16,620,000)	(0.0)	(16,620,000)	(0.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
16,620,000	0.0	16,620,000	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
[6,860,978,478]	[4.8]	[5,513,818,341]	[4.0]	[100.0]	[90.2]	[114.2]	[95.4]	[76.7]
6,085,043,848	4.3	4,734,013,945	3.4	100.0	89.1	115.1	92.7	72.2
774,309,630	0.5	778,179,396	0.6	100.0	101.8	104.6	123.7	124.3
1,625,000	0.0	1,625,000	0.0	100.0	86.7	86.7	86.7	86.7
143,199,411,443	100.0	138,836,025,218	100.0	100.0	96.4	95.8	93.0	90.2

(負債・資本の部)

区 分	25年度		26年度 (☆)		27年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
固定負債	[376,921,722]	[0.2]	[53,723,336,172]	[36.2]	[49,913,777,354]	[33.8]
企業債	(270,555,722)	(0.2)	(53,583,632,739)	(36.1)	(49,754,493,301)	(33.7)
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	—	—	53,424,579,931	36.0	49,672,902,705	33.7
その他の企業債	270,555,722	0.2	159,052,808	0.1	81,590,596	0.0
リース債務	(—)	(—)	(10,127,433)	(0.0)	(5,766,053)	(0.0)
退職給付引当金	(106,366,000)	(0.0)	(129,576,000)	(0.1)	(153,518,000)	(0.1)
流動負債	[2,723,088,672]	[1.8]	[5,839,055,161]	[3.9]	[5,901,801,505]	[4.0]
企業債	(—)	(—)	(4,431,725,661)	(3.0)	(4,413,465,943)	(3.0)
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	—	—	4,375,605,997	3.0	4,370,295,460	3.0
その他の企業債	—	—	56,119,664	0.0	43,170,483	0.0
リース債務	(—)	(—)	(6,036,296)	(0.0)	(4,361,380)	(0.0)
未払金	(2,697,136,964)	(1.8)	(1,342,010,565)	(0.9)	(1,420,420,363)	(1.0)
未払費用	(2,115,135)	(0.0)	(2,226,658)	(0.0)	(2,566,135)	(0.0)
前受金	(—)	(—)	(34,767)	(0.0)	(—)	(—)
引当金	(—)	(—)	(45,225,388)	(0.0)	(46,137,822)	(0.0)
賞与引当金	—	—	38,482,453	0.0	38,989,293	0.0
法定福利費引当金	—	—	6,742,935	0.0	7,148,529	0.0
その他流動負債	(23,836,573)	(0.0)	(11,795,826)	(0.0)	(14,849,862)	(0.0)
繰延収益	[—]	[—]	[62,413,394,320]	[42.1]	[60,951,485,351]	[41.4]
長期前受金	—	—	62,413,394,320	42.1	60,951,485,351	41.4
資本金	[77,290,007,698]	[50.2]	[18,687,073,399]	[12.6]	[28,430,993,869]	[19.3]
資本金	(16,116,276,665)	(10.4)	(18,687,073,399)	(12.6)	(28,430,993,869)	(19.3)
借入資本金	(61,173,731,033)	(39.8)	(—)	(—)	(—)	(—)
企業債	61,173,731,033	39.8	—	—	—	—
剰余金	[73,505,803,664]	[47.8]	[7,631,099,399]	[5.2]	[2,280,023,455]	[1.5]
資本剰余金	(71,887,562,409)	(46.7)	(262,443,719)	(0.2)	(178,734,793)	(0.1)
受贈財産評価額	29,688,372,643	19.3	89,902,021	0.1	15,015,457	0.0
工事負担金	1,061,518,714	0.7	46,329	0.0	—	—
国庫補助金	37,496,724,386	24.3	171,402,733	0.1	163,719,336	0.1
県補助金	166,116,388	0.1	290,326	0.0	—	—
受益者負担金	2,107,616,475	1.4	740,507	0.0	—	—
その他資本剰余金	1,367,213,803	0.9	61,803	0.0	—	—
利益剰余金	(1,618,241,255)	(1.1)	(7,368,655,680)	(5.0)	(2,101,288,662)	(1.4)
当年度未処分利益剰余金	1,618,241,255	1.1	7,368,655,680	5.0	2,101,288,662	1.4
計	153,895,821,756	100.0	148,293,958,451	100.0	147,478,081,534	100.0

(☆) 平成26年度から新会計基準を適用している。

(単位：円・%)

28年度		29年度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比率	金 額	構成比率	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
[45,778,315,986]	[32.0]	[41,699,999,599]	[30.0]	[100.0]	[著増]	[著増]	[著増]	[著増]
(45,614,108,164)	(31.9)	(41,505,482,599)	(29.9)	(100.0)	(著増)	(著増)	(著増)	(著増)
45,568,855,640	31.9	41,490,289,330	29.9	—	皆増	皆増	皆増	皆増
45,252,524	0.0	15,193,269	0.0	100.0	58.8	著減	著減	著減
(2,128,822)	(0.0)	(—)	(—)	(—)	(皆増)	(皆増)	(皆増)	(—)
(162,079,000)	(0.1)	(194,517,000)	(0.1)	(100.0)	(121.8)	(144.3)	(152.4)	(182.9)
[5,466,450,706]	[3.8]	[5,515,768,975]	[4.0]	[100.0]	[著増]	[著増]	[著増]	[著増]
(4,257,704,801)	(3.0)	(4,222,025,565)	(3.1)	(—)	(皆増)	(皆増)	(皆増)	(皆増)
4,221,366,729	3.0	4,191,966,310	3.1	—	皆増	皆増	皆増	皆増
36,338,072	0.0	30,059,255	0.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
(3,637,231)	(0.0)	(2,128,822)	(0.0)	(—)	(皆増)	(皆増)	(皆増)	(皆増)
(1,141,387,960)	(0.8)	(1,185,587,210)	(0.9)	(100.0)	(著減)	(52.7)	(著減)	(著減)
(2,393,625)	(0.0)	(50,060,826)	(0.0)	(100.0)	(105.3)	(121.3)	(113.2)	(著増)
(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(皆増)	(—)	(—)	(—)
(46,717,340)	(0.0)	(45,035,299)	(0.0)	(—)	(皆増)	(皆増)	(皆増)	(皆増)
39,452,418	0.0	37,884,740	0.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
7,264,922	0.0	7,150,559	0.0	—	皆増	皆増	皆増	皆増
(14,609,749)	(0.0)	(10,931,253)	(0.0)	(100.0)	(著減)	(62.3)	(61.3)	(著減)
[59,548,785,595]	[41.6]	[58,114,849,018]	[41.9]	[—]	[皆増]	[皆増]	[皆増]	[皆増]
59,548,785,595	41.6	58,114,849,018	41.9	—	皆増	皆増	皆増	皆増
[30,707,352,177]	[21.4]	[32,332,018,532]	[23.3]	[100.0]	[著減]	[著減]	[著減]	[著減]
(30,707,352,177)	(21.4)	(32,332,018,532)	(23.3)	(100.0)	(116.0)	(176.4)	(190.5)	(著増)
(—)	(—)	(—)	(—)	(100.0)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)
—	—	—	—	100.0	皆減	皆減	皆減	皆減
[1,698,506,979]	[1.2]	[1,173,389,094]	[0.8]	[100.0]	[著減]	[著減]	[著減]	[著減]
(181,451,624)	(0.1)	(183,509,055)	(0.1)	(100.0)	(著減)	(著減)	(著減)	(著減)
16,880,618	0.0	18,938,049	0.0	100.0	著減	著減	著減	著減
—	—	—	—	100.0	著減	皆減	皆減	皆減
164,571,006	0.1	164,571,006	0.1	100.0	著減	著減	著減	著減
—	—	—	—	100.0	著減	皆減	皆減	皆減
—	—	—	—	100.0	著減	皆減	皆減	皆減
—	—	—	—	100.0	著減	皆減	皆減	皆減
(1,517,055,355)	(1.1)	(989,880,039)	(0.7)	(100.0)	(著増)	(129.9)	(93.7)	(61.2)
1,517,055,355	1.1	989,880,039	0.7	100.0	著増	129.9	93.7	61.2
143,199,411,443	100.0	138,836,025,218	100.0	100.0	96.4	95.8	93.0	90.2

(4) 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

	平成28年度	平成29年度	比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	1,517,055,355	989,880,039	△ 527,175,316
減価償却費	4,777,215,184	4,789,912,934	12,697,750
固定資産除却費	91,188,152	58,613,054	△ 32,575,098
減損損失	2,340,554	0	△ 2,340,554
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 397,972	△ 457,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,561,000	32,438,000	—
賞与引当金・法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	579,518	△ 1,682,041	—
長期前受金戻入額	△ 2,165,683,487	△ 2,139,618,616	26,064,871
受取利息及び受取配当金	△ 7,196,751	△ 5,021,551	2,175,200
支払利息	1,202,049,297	1,088,584,234	△ 113,465,063
固定資産売却損益 (△は益)	△ 9,566,633	△ 126,980	9,439,653
未収金の増減額 (△は増加)	△ 112,727,845	8,753,690	—
未払金・未払費用の増減額 (△は減少)	△ 63,936,990	44,695,496	—
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 240,113	△ 3,678,496	—
小計	5,239,239,269	4,862,292,763	△ 376,946,506
利息及び配当金の受取額	7,196,751	5,021,551	△ 2,175,200
利息の支払額	△ 1,202,049,297	△ 1,088,584,234	113,465,063
業務活動によるキャッシュ・フロー	4,044,386,723	3,778,730,080	△ 265,656,643
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,440,811,406	△ 1,171,808,349	269,003,057
有形固定資産の売却による収入	20,037,865	9,863,296	△ 10,174,569
無形固定資産の取得による支出	△ 217,584,347	△ 239,008,776	△ 21,424,429
国庫補助金等による収入	366,981,240	311,524,878	△ 55,456,362
国庫補助金等の返還による支出	△ 12,255,000	0	12,255,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,283,631,648	△ 1,089,428,951	194,202,697
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	114,600,000	113,400,000	△ 1,200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 4,372,085,340	△ 4,221,366,729	150,718,611
その他企業債の償還による支出	△ 43,170,483	△ 36,338,072	6,832,411
リース債務の返済による支出	△ 4,361,380	△ 3,637,231	724,149
他会計からの出資による収入	75,730,000	107,611,000	31,881,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,229,287,203	△ 4,040,331,032	188,956,171
資金増加額 (又は減少額)	△ 1,468,532,128	△ 1,351,029,903	117,502,225
資金期首残高	7,553,575,976	6,085,043,848	△ 1,468,532,128
資金期末残高	6,085,043,848	4,734,013,945	△ 1,351,029,903

4. 経営分析

	算式	25 年度	26 年度	27 年度
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益額}}{\text{経常費用額}} \times 100$	—	121.8	122.5
資金残高対事業収支比率 (%)	$\frac{\text{現金・預金+有価証券等の額}}{\text{経常収益額}} \times 100$	—	51.5	65.6
経費回収率 (%)	$\frac{\text{使用料単価の額}}{\text{汚水処理原価の額}} \times 100$	—	78.9	80.4
企業債元利償還金対使用料収入比率 (%)	$\frac{\text{企業債元利償還金の額}}{\text{使用料収入の額}} \times 100$	—	88.3	90.6
減価償却累計率 (%)	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産の取得価額}} \times 100$	—	13.9	16.6
管路老朽化率 (%)	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路総延長}} \times 100$	—	0.4	0.7
更新率 (%)	$\frac{\text{更新投資の額}}{\text{償却資産の取得価額}} \times 100$	—	1.5	1.4
有収率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	—	76.7	77.4
施設稼働率 (%)	$\frac{\text{一日平均処理量}}{\text{一日処理能力}} \times 100$	—	69.2	69.2
自己資本比率 (%)	$\frac{\text{資本金+剰余金+繰延収益 (+評価差額等)}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	—	59.8	62.2
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	—	111.1	139.1

28 年度	29 年度	備 考
115.2	110.0	使用料収入・一般会計繰入金等の収益で、経常的な費用がどの程度賄われているかを表すもので、公営企業においては100%以上となっていることが望ましい。
57.0	46.9	収益規模に対する資金余力を表したものであり、日常の資金繰りの余力を表す。経営環境が類似した公営企業の一般的な水準と比較して過小な場合や、施設・設備の老朽化が進んでいるにも関わらず低水準な場合には、経営の現在・将来の安定性に課題を有する可能性がある。
106.2	106.4	使用料で回収すべき経費（原価）について、どの程度それが可能となっているか（単価）を表したものであり、経営の効率性を把握し、評価するとともに、使用料の水準等を評価することが可能な指標。公営企業においては100%以上となっていることが望ましい。
80.8	77.2	企業の債務負担の状況や投資余力等を判断する指標であり、施設・設備の建設改良のために起債した企業債の元利償還金が、使用料収入に対してどの程度の規模となっているかを表すもので、経営環境が類似した公営企業の一般的な水準と比較して、過度の高い水準にある場合や増加傾向にある場合には、企業の持続性・安定性に課題があるものと評価される。
19.3	21.9	固定資産（施設・設備）の減価償却がどの程度進んでいるかを表したもので、率が高いほど耐用年数に近づいているものと判断できる。経営環境が類似した公営企業の水準と比較して高水準にある、急上昇中等の場合は、老朽化が進んでいる状態であり、かつ、経営状況が悪い場合には、将来の事業継続に向けて抜本的な対策を要する可能性がある。
0.8	1.0	管路の老朽化がどの程度進んでいるかを実体面から表すものであり、経営環境が類似した公営企業の水準と比較して高水準にある、急上昇中等の状況であり、かつ、経営状況が悪い場合には、将来の事業継続に向けて抜本的な対策を要する可能性がある一方で、長寿命化の取り組みが進んでおり、有収率が高水準にあるなど、当該指標が高水準であっても現時点では大きな問題がない場合も考えられる。
1.0	1.0	固定資産（施設・設備）の整備・取得に要した価格に対して、当該年度にどの程度の更新投資が行なわれているかを表すものであり、老朽化や経営状況を把握するにあたっての補助的な指標となる。老朽化が進んでいる場合にこの数値が低水準となっている場合には、必要な更新投資を行うことができているのか等を確認することが望ましい。経営状況が悪い場合には、事業の継続に向けて抜本的な対策を要する必要がある。
79.5	80.1	施設・設備が対応する水量のうち、使用料徴収等の対象とするものの割合を表すもので、施設・設備の経営面での効率性等を表すもの。経営環境が類似した公営企業の水準と比較して低水準にある場合には、施設・整備が効率的に運営されていない、性能が低下している等の可能性がある。
67.3	66.7	施設・設備が一日に対応可能な能力に対して、実際に使用されているものの割合を表すもので、施設・設備の事業実施面での効率性等を表したもの。経営環境が類似した公営企業の水準と比較して低水準にある場合には、施設・設備の効率性が低いものと評価される。
64.2	66.0	総資本のうち自己資本の占める割合を示すもので、比率は高いほど経営の安全性は大きいものといえる。
125.5	100.0	短期債務に対する企業の支払能力を測定するもので、比率は100%以上が望ましい。

Ⅶ 水洗化促進等の制度

1. 私道への下水道管布設

私道に面した既存住居の下水排除と水洗化の普及による生活環境の改善を更に推進するため、申請があった場合、私道の基準に適合し、下水道管布設の要件をすべて満たすとき、市費で公共下水道管を布設します。

(1) 私道の基準

- ①道路の形態をしており、誰もがいつでも通れる公衆用道路であること。
- ②私道に接道する住居が2戸以上あること。
- ③公共下水道事業計画区域内であること。
- ④下水道工事及び維持管理作業が可能な形態をしていること。
- ⑤私道敷地の地番が特定でき、現地において所在が確認できること。

(2) 下水道管布設の要件

- ①下水道管布設後、遅滞なく水洗化等排水設備工事を施行する戸数が一定以上あること。

水洗化が可能となる戸数	水洗化を希望する戸数
2戸	2戸
3戸	3戸
4戸	3戸以上
5戸	4戸以上
6戸以上	70%以上

- ②私道の土地所有者及びその他の権利者からの土地使用承諾があること。
- ③下水道工事の支障となる物件がある場合、当該物件を移転、除去等することについて所有者からの承諾があること。
- ④ポンプ施設が必要な場合、施設用地を私道敷地外で確保できること。

2. 自家用污水ポンプ施設設置等補助制度

処理区域内で河川等による障害、又は低地等立地条件によって、汚水を自然流下によって公共下水道へ直接排除することが困難な敷地にあつて、既設のくみ取り便所の水洗化等のため、自家用污水ポンプ施設を設置し、又は、既存の自家用污水ポンプ施設を更新しようとする方について、補助金を交付しています。

区分	新設補助	更新補助
対象工事	・圧送管、汚水槽及び污水ポンプの設置工事 ・ポンプ施設に連結する敷地内最終污水ますまでの排水設備工事	・汚水槽、污水ポンプ施設の更新 ・現形復旧に係る工事
条件	・市税及び受益者負担金を完納している者	・設置もしくは更新後8年以上経過 ・市税及び受益者負担金・下水道使用料を完納している者
補助額	対象経費全額	対象経費の8割以内

3. 水洗便所改造資金融資あっせん制度

処理区域内で既設のくみ取り便所、又は、し尿浄化槽を水洗便所に改造しようとする方に対し、水洗便所等改造資金について、市が指定した金融機関に融資のあっせんを行い、低利資金での借入が行えるようにしているものです。

- ① 融資額…自己の居住用家屋の便所を水洗便所に改造工事する場合にあっては、1 件につき 100 万円、共同住宅の便所を水洗便所に改造工事する場合にあっては、1 件につき 300 万円を限度とする。(但し、10 万円以上の工事を対象)
- ② 返済方法… 60 か月以内で毎月元利均等返済
- ③ 利率… 年 1.8 %
- ④ 融資対象者
 - ・独立の生計を営む方
 - ・融資資金の償還能力を有する方
 - ・市税及び下水道受益者負担金を滞納していない方
- ⑤ 融資取扱金融機関
滋賀銀行、関西アーバン銀行、京都信用金庫、レーク大津農業協同組合

4. 水洗便所改造費補助制度

公共下水道の供用開始から 3 年以内に、既設のくみ取り便所、又は、し尿浄化槽を水洗便所に改造しようとする方に対して、対象経費の 1 / 2 の額で上限 9 万 7 千円を補助金として交付しています。

ただし、市民税が、非課税又は均等割のみが課税されている人で構成されている世帯が対象です。

5. 生活保護世帯水洗便所改造等補助制度

生活保護法に基づく生活扶助を受けている方が、くみ取り便所等を水洗便所に改造する場合に、補助金を交付しています。

6. 下水道排水設備指定工事店制度

水洗便所や台所からの汚水を公共汚水ますまで導く排水設備の工事は、条例等に基づき大津市下水道排水設備指定工事店が施工することとなっています。これは排水設備の施工不良によるトラブル等で利用者の生活に支障が生じたり、また、機能に悪影響をおよぼすことのないように、専門的な知識と技術を持った責任技術者が従事する工事店を市が指定し、市の管理のもとに排水設備の工事を行わせる制度です。平成 30 年 4 月 1 日現在、指定工事店は 200 社となっています。

VIII 公共下水道基本計画図

(平成30年3月末日現在)

